

令和8年度当初予算のあらまし

令和8年2月
岡山県

目 次

I 令和8年度当初予算の概要

令和8年度当初予算	1
歳入予算の内訳	2
歳出予算の内訳（性質別）	3
歳出予算の内訳（目的別）	4
県民一人当たりの歳入・歳出予算	5

II 県財政の状況と今後見通し等

令和8年度地方財政対策と県予算	6
岡山県の今後の財政見通し	7
県債残高の推移と将来推計	9
社会保障関係費の推移と将来推計	10

III 令和8年度当初予算のポイント（特色）

当初予算のポイント	11
第4次晴れの国おかやま生き生きプラン	12
結婚・子育ての希望がかなう社会の実現	13
夢を育む教育県岡山の推進	16
地域を支える産業の振興	17
安心して豊かさが実感できる地域の創造	18
女性・若者の還流定着対策	19
～ シャインブレイス OKAYAMA ― 居😊 職😊 住😊の充実 ― ～	
人手不足対策・人口減少により生じる諸課題への対策	20
岡山桃太郎空港機能強化事業	21

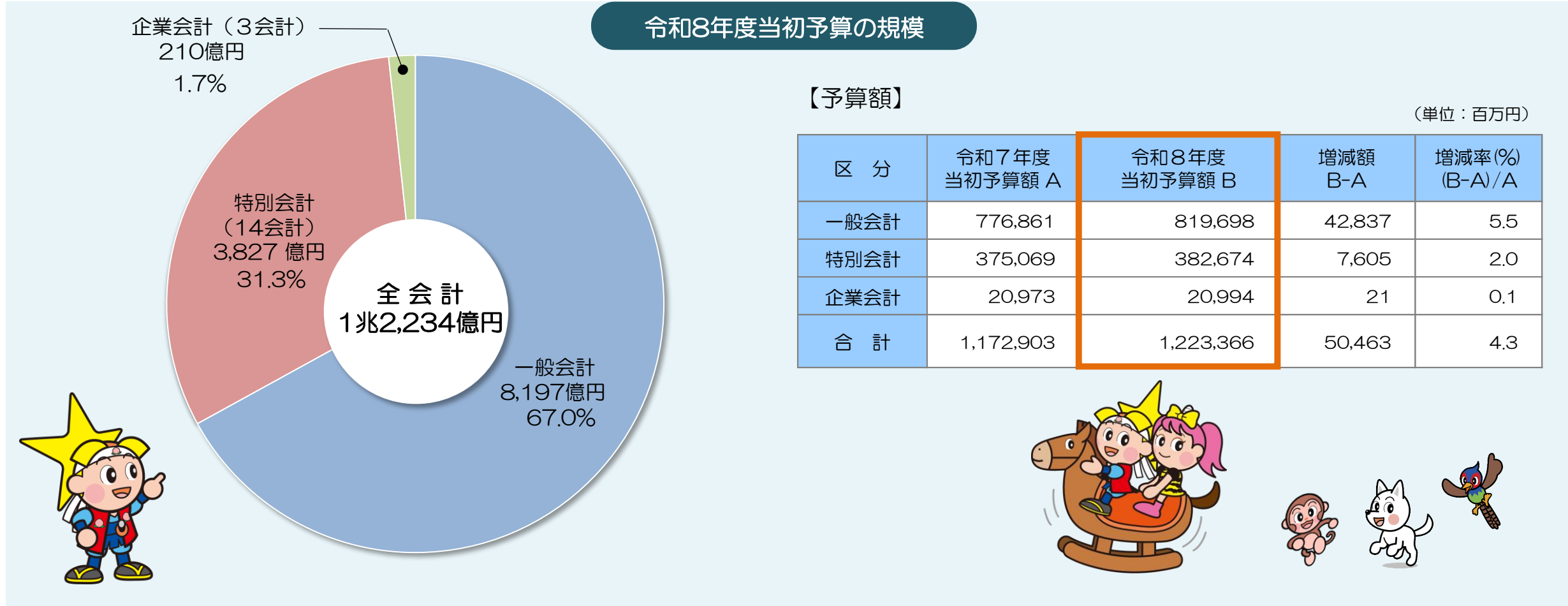
IV 令和8年度の主な事業

第4次晴れの国おかやま生き生きプラン	22
--------------------------	----

令和8年度当初予算

【予算編成の基本的な考え方】

「生き生き岡山」の実現に向け、4つの重点戦略等に基づく施策、特に喫緊の課題である人口減少問題への対応など、より実効性の高い施策に、市町村等とも一層連携を図りながら、着実に取り組むことで、好循環の流れをさらに力強いものにし、本県の持続的な発展に結びつけるための予算編成としました。

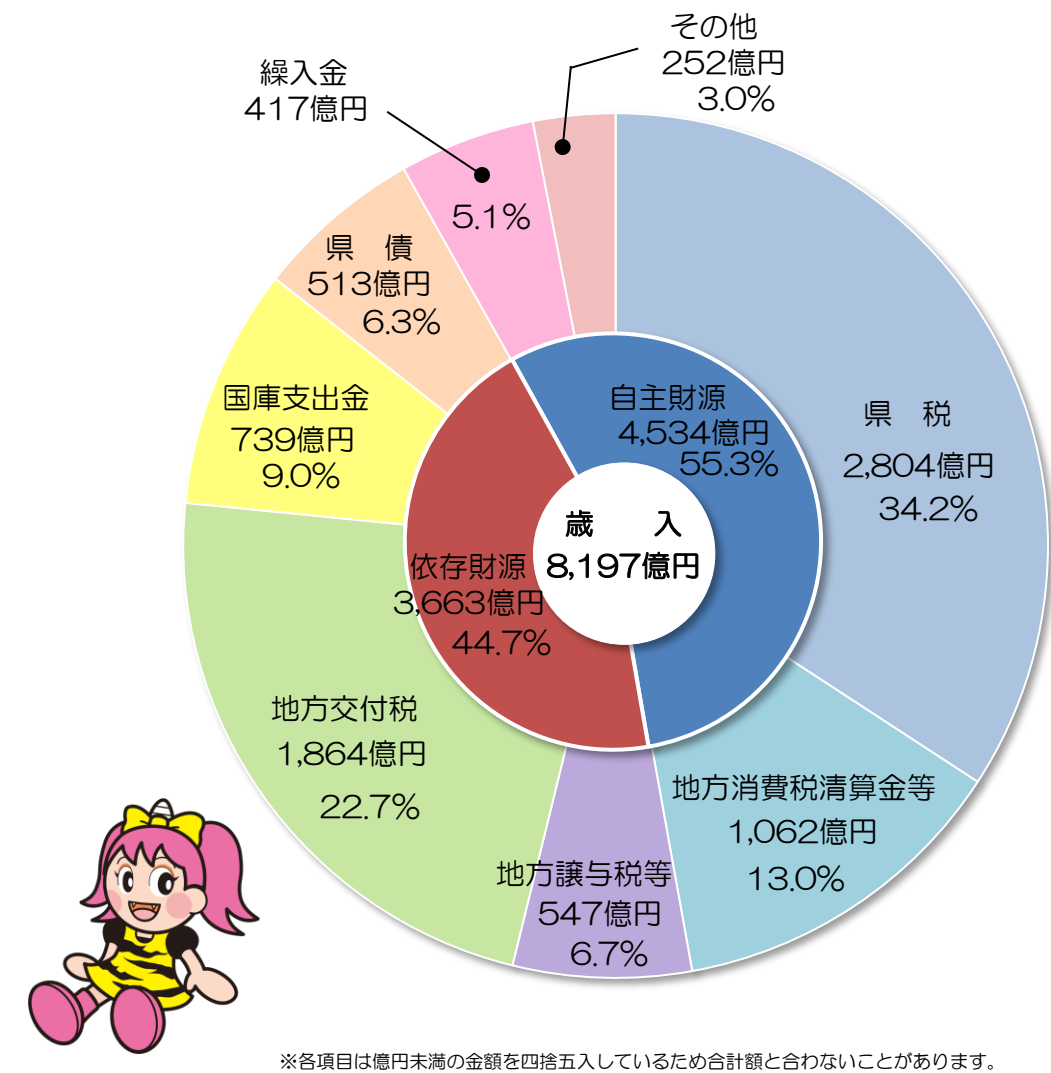


特別会計（14会計）・・・母子父子寡婦福祉資金貸付金、国民健康保険事業、岡山県営食肉地方卸売市場、造林事業等、林業改善資金貸付金、沿岸漁業改善資金貸付金、中小企業支援資金貸付金、内陸工業団地及び流通業務団地造成事業、公共用地等取得事業、後楽園、港湾整備事業、収入証紙等、用品調達、公債管理

企業会計（3会計）・・・岡山県営電気事業、岡山県営工業用水道事業、流域下水道事業

歳入予算の内訳

歳入は、令和7年度に比べ5.5%、約428億円の増となりました。これは、国において地方一般財源総額が大幅に増額されることに伴う地方交付税の増加や、軽油引取税等の当分の間税率や自動車税環境性能割の廃止に伴う税收補填による地方特例交付金の増加などによります。



※各項目は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

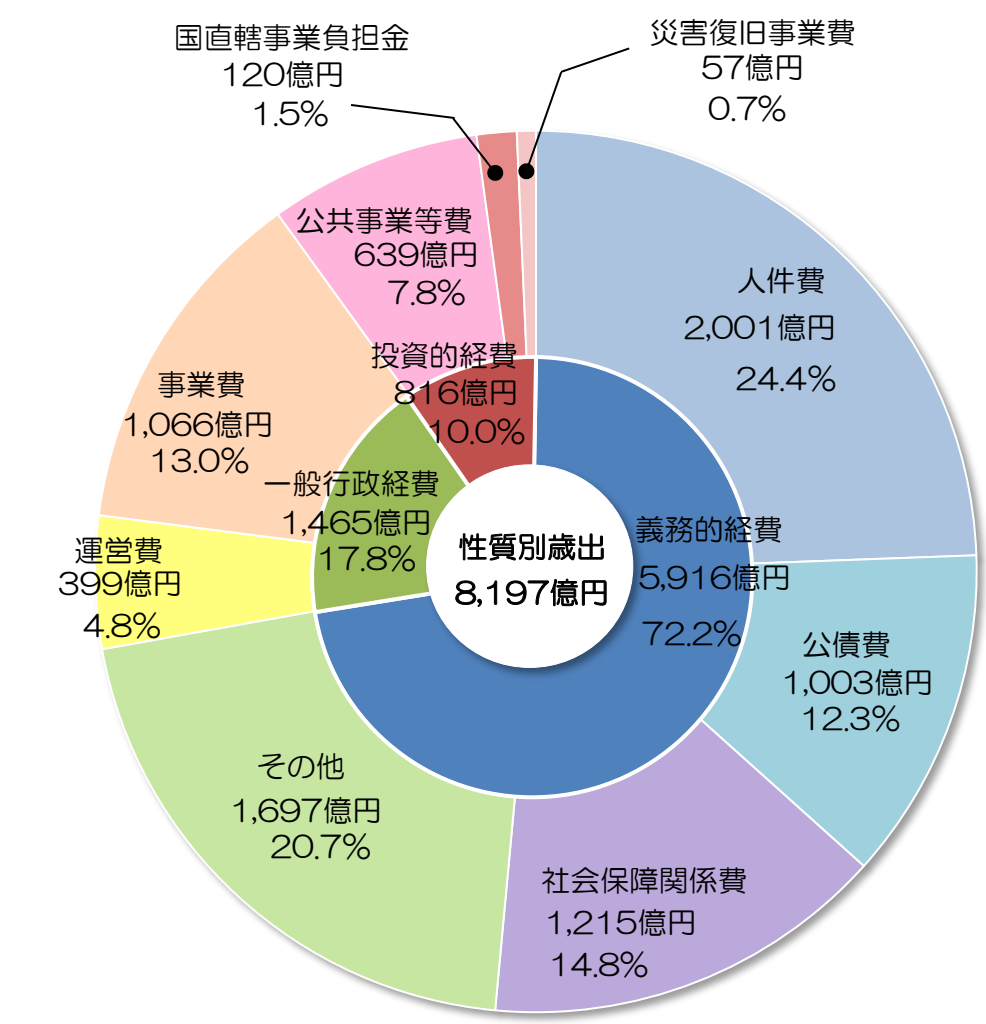
(単位：百万円)

	令和7年度 当初予算額 A	令和8年度当初予算額		
		予算額 B	増減額 B-A	増減率(%) (B-A)/A
県税	288,643	280,363	△ 8,280	△ 2.9
地方消費税清算金等	94,362	106,243	11,881	12.6
地方譲与税等	42,498	54,688	12,190	28.7
地方交付税	168,300	186,400	18,100	10.8
国庫支出金	72,061	73,851	1,790	2.5
県債	47,181	51,323	4,142	8.8
繰入金	40,489	41,668	1,179	2.9
その他	23,327	25,162	1,835	7.9
合 計	776,861	819,698	42,837	5.5

- 地方譲与税等 : 地方譲与税＋地方特例交付金＋交通安全対策特別交付金
- 地方消費税清算金等 : 利子割清算金＋地方消費税清算金
- その他 : 諸収入、使用料及び手数料、分担金及び負担金、財産収入、寄附金
- 自主財源 : 地方公共団体が自らの機能に基づき収入しうる財源。県税、繰入金、使用料及び手数料など
- 依存財源 : 国により定められた額を交付されたり割り当てられたりする財源。地方交付税、国庫支出金など


歳出予算の内訳（性質別）

歳出は、人件費や公債費、社会保障関係費などの義務的経費が全体の72.2%を占めています。令和7年度と比べ、全体で5.5%、約428億円の増となっていますが、これは人件費や社会保障関係費などの義務的経費の増加や、いわゆる教育無償化への対応、将来の臨時財政対策債の償還に備えた県債管理基金への積立などによる事業費の増加によります。



(単位：百万円)

	令和7年度 当初予算額 A	令和8年度当初予算額		
		予算額 B	増減額 B-A	増減率(%) (B-A)/A
義務的経費	569,514	591,631	22,117	3.9
人件費	186,813	200,136	13,323	7.1
公債費	98,346	100,267	1,921	2.0
社会保障関係費	116,528	121,548	5,020	4.3
その他	167,827	169,680	1,853	1.1
一般行政経費	126,589	146,455	19,866	15.7
運営費	36,394	39,877	3,483	9.6
事業費	90,195	106,578	16,383	18.2
投資的経費	80,758	81,612	854	1.1
公共事業等費	63,757	63,936	179	0.3
国直轄事業負担金	11,218	11,998	780	7.0
災害復旧事業費	5,783	5,678	△ 105	△ 1.8
合計	776,861	819,698	42,837	5.5



人件費：職員人件費 県全体の職員定数 20,394人 [R8.4.1 現在見込み]
(職員定数は派遣職員等を除く)

公債費：県債の元金・利子の返済に要する経費
(取扱事務費を含む)

社会保障関係費：
法律等によって県負担が義務付けられている、医療、介護、子育て、障害福祉等の経費

その他：税関係交付金など、社会保障関係費以外の県負担で支出が義務付けられるもの

運営費：行政サービスの提供に必要な基本的な経費

事業費：県が政策判断により取り組む事業に要する経費
(投資的経費に分類されるもの以外)

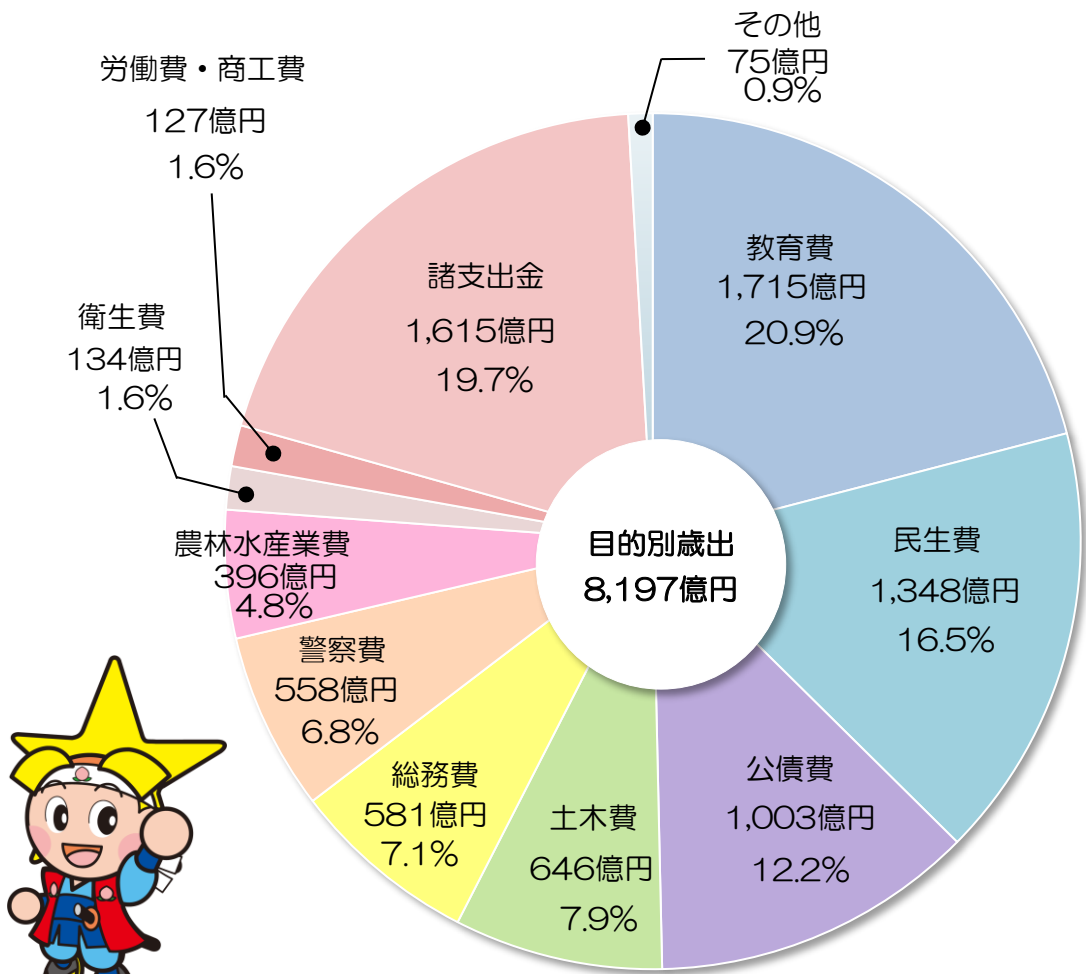
公共事業等費：
公共事業費、道路・橋梁等の維持修繕経費、公共施設の建設・改良費

国直轄事業負担金：
国直轄事業の負担金
(県が徴収し国へ納付する受益者負担金を含む)

※各項目は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

歳出予算の内訳（目的別）

歳出予算を目的別に見ると、教員の人件費を含む教育費や社会保障関係費を含む民生費、地方消費税の清算金・市町村交付金を含む諸支出金が大きな割合を占めています。



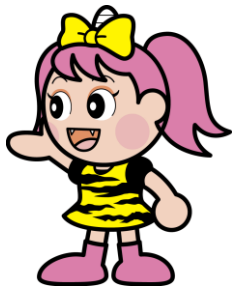
※各項目は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

(単位：百万円)

	令和7年度 当初予算額 A	令和8年度当初予算額		
		予算額 B	増減額 B-A	増減率(%) (B-A)/A
教 育 費	149,179	171,507	22,328	15.0
民 生 費	131,421	134,812	3,391	2.6
公 債 費	98,346	100,267	1,921	2.0
土 木 費	66,260	64,570	△ 1,690	△ 2.6
総 務 費	46,885	58,051	11,166	23.8
警 察 費	51,791	55,812	4,021	7.8
農 林 水 産 業 費	39,295	39,609	314	0.8
衛 生 費	13,216	13,369	153	1.2
労 働 費 ・ 商 工 費	13,113	12,741	△ 372	△ 2.8
諸 支 出 金	159,754	161,464	1,710	1.1
そ の 他	7,601	7,496	△ 105	△ 1.4
合 計	776,861	819,698	42,837	5.5

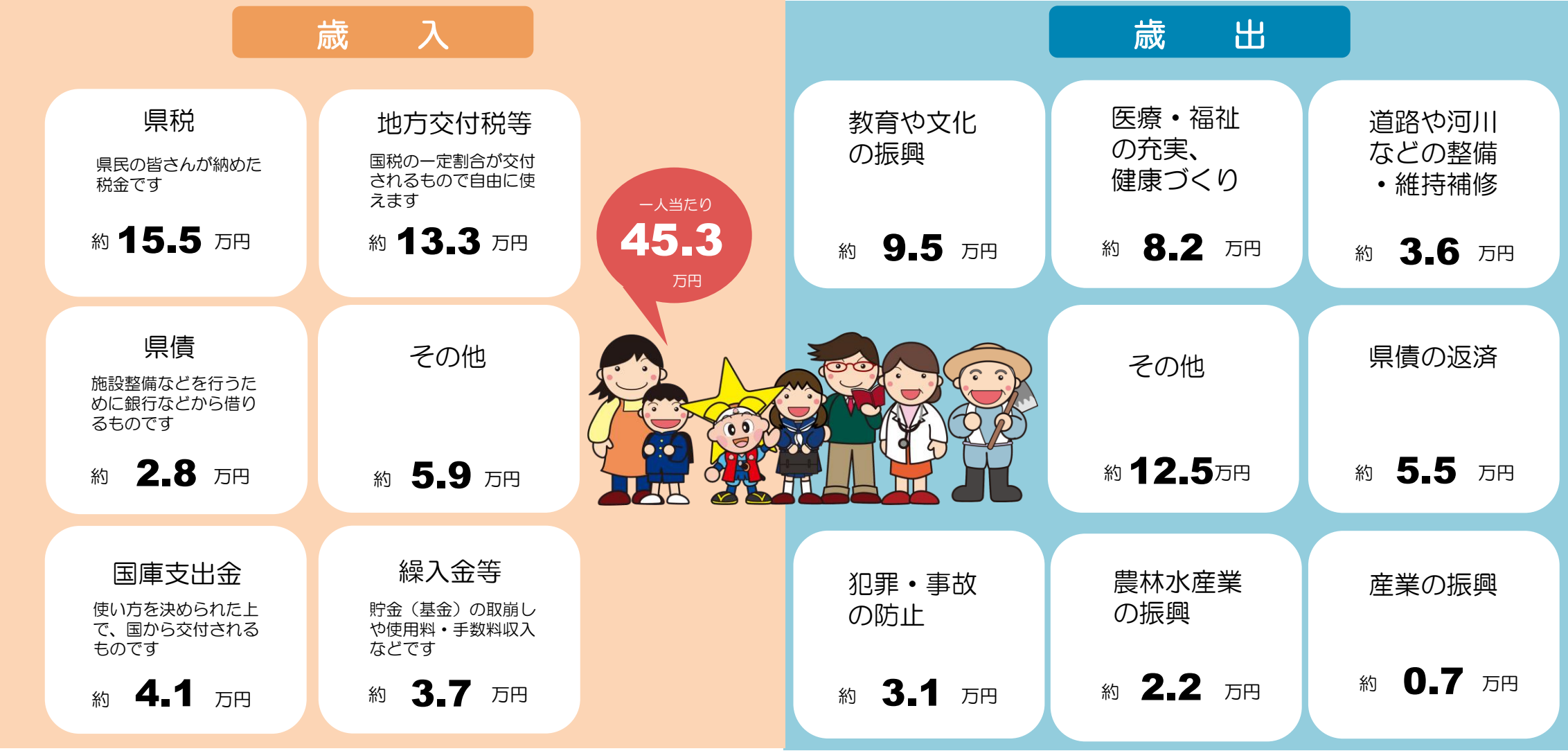
■ その他：議会費、災害復旧費、予備費

※教育費には、政令市を除く市町村立小・中学校の人件費を含みます。



県民一人当たりの歳入・歳出予算

令和8年度の一般会計予算総額を岡山県の人口（約181万人）で割ると、一人当たり約45.3万円の予算が使われることになります。



令和8年度地方財政対策（通常収支分）

地方一般財源総額	72.0兆円 (前年度67.5兆円)
・ 地方税＋地方譲与税	51.0兆円 (48.4兆円)
・ 地方特例交付金等	0.8兆円 (0.2兆円)
・ 地方交付税	20.2兆円 (19.0兆円)
・ 臨時財政対策債	0円 (0円)

- 令和8年度地方財政対策では、地方一般財源総額について、72.0兆円を確保
- 地方交付税総額について、前年度を上回る20.2兆円を確保
- 引き続き臨時財政対策債の新規発行額をゼロとした上で、「臨時財政対策債償還基金費（仮称）」（0.8兆円）を創設
- いわゆる教育無償化に係る地方負担（0.4兆円）について、地方財政計画の歳出に全額計上するとともに、公立高校における人材育成の取組を推進するため、「高等学校教育改革等推進事業費（仮称）」（0.1兆円）を計上

県の令和8年度当初予算（一般会計）の状況

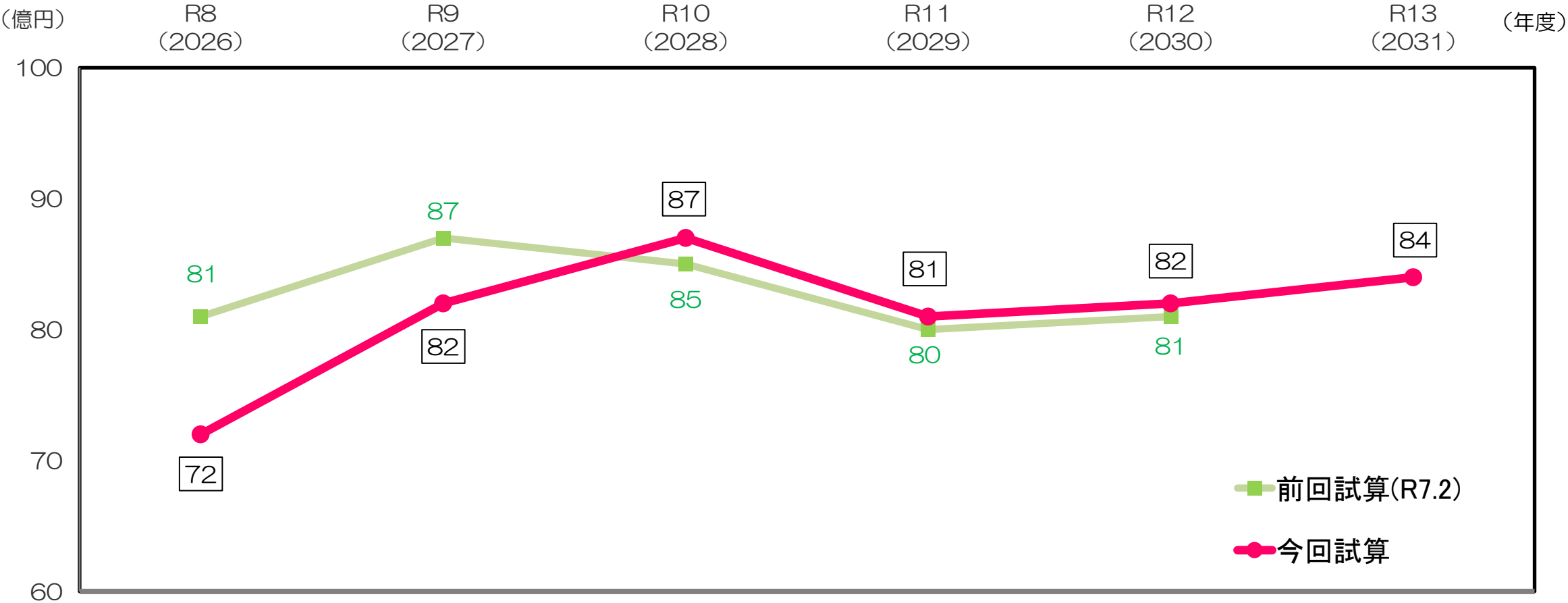
区 分	予 算 額
歳 入 予 算 額	8,197億円 (前年度7,769億円)
うち財政調整基金（通常分） の取崩し	72億円 (77億円)
歳 出 予 算 額	8,197億円 (7,769億円)

- 令和8年度当初予算額（一般会計）は、8,197億円となっており、そのうち財政調整基金（通常分）の取崩しは72億円



国において地方一般財源総額が大幅に増額されることに伴う地方交付税の増などにより、財政調整基金（通常分）の取崩しは、前回試算（R7.2）に比べて一旦減少するものの、給与改定に伴う人件費の増や高齢化の進展等による社会保障関係費の増などにより、今後は80～90億円程度の取崩しとなる見込みです。

財政調整基金（通常分）の取崩しの見通し



主な前提条件等

歳入

- 県税は、令和8年度当初予算をベースに、「中長期の経済財政に関する試算（R8.1.22 内閣府）」の名目経済成長率（過去投影ケース）の2分の1の成長率を基に試算

※国の試算は、「成長移行ケース」と、更に高い成長を見込む「高成長実現ケース」、成長移行ケースより緩やかな成長を見込む「過去投影ケース」の3つのシナリオがあるが、より慎重な財政運営を図る観点から、「過去投影ケース」を活用

※名目経済成長率（過去投影ケース）…R8：3.4%、R9：1.6%、R10：1.2%、R11：1.2%、R12：1.2%

歳出

- 新設岡山盲・聾学校新校舎等整備事業などの特殊事情を除いた一般行政経費及び投資的経費は、令和8年度当初予算の水準を維持することとして試算
- 公債費は、新規借入利率2.3%で試算
- 社会保障関係費は、原則として過去の実績を基に試算
- 「公共施設マネジメント方針」に基づく個別施設計画を策定した公共建築物に係る改修費等は令和8年度当初予算の水準を維持することとして試算
- 人件費は、職員総数が定年引上げの影響により変動することはないものとして試算

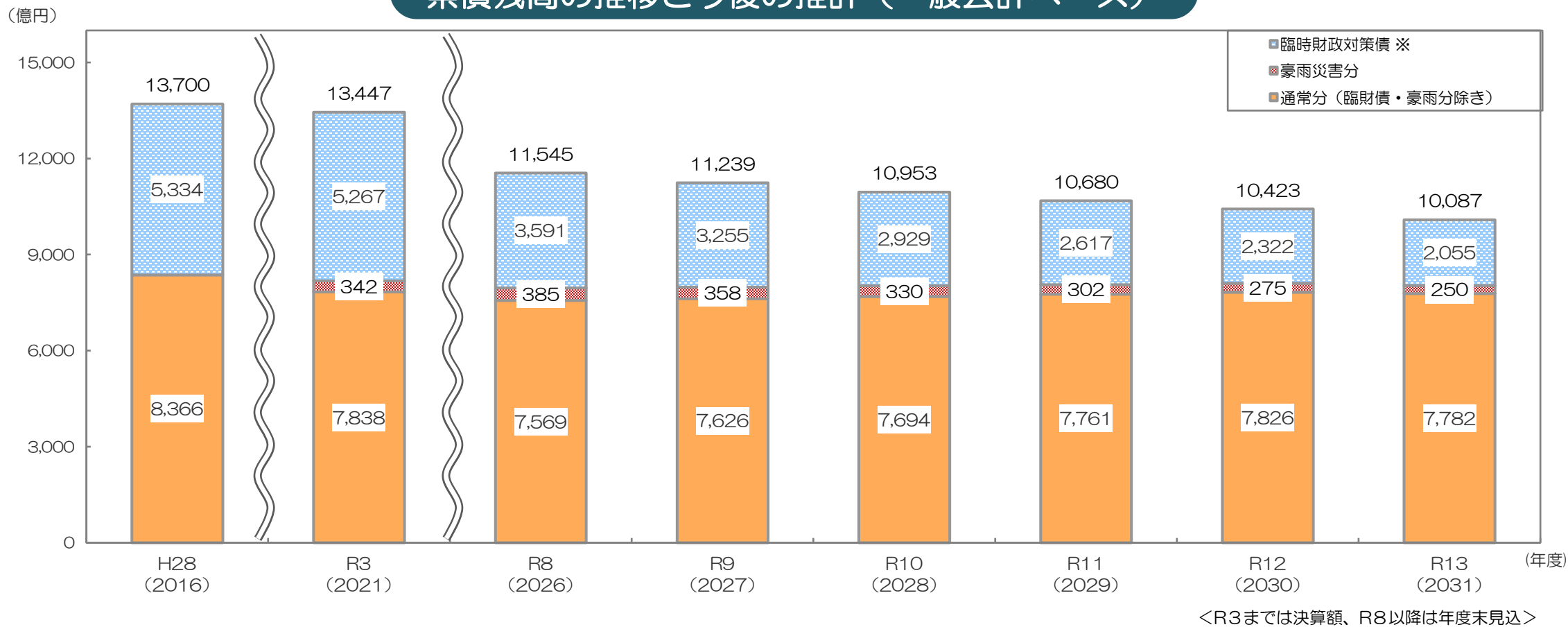
留意事項

- 物価高対策に係る事業費については、国庫補助金等の特定財源を活用して実施することとして試算

県債残高の推移と将来推計

県債残高は緩やかに減少していく見込みです。

県債残高の推移と今後の推計（一般会計ベース）



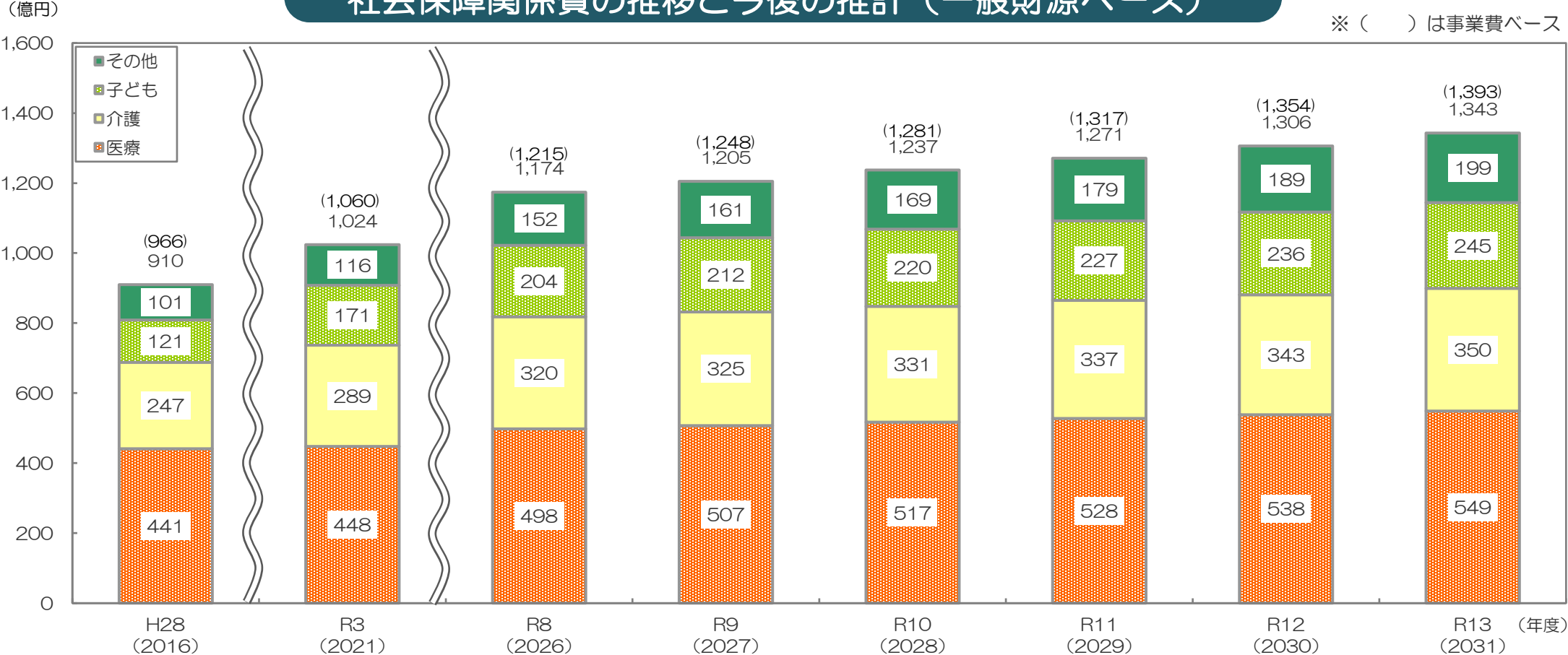
※地方交付税の代替として発行するため、返済に要する費用は元金、利子ともに後年度に地方交付税で手当てされますが、本来、地方交付税率の引上げ等により国が責任を持って対応すべきものであることから、新規発行額ゼロの継続・制度廃止を全国知事会等を通じて国に申し入れていきます。

社会保障関係費の推移と将来推計

社会保障関係費は高齢化の進展等により、今後も年30～40億円程度増加する見通しです。

社会保障関係費の推移と今後の推計（一般財源ベース）

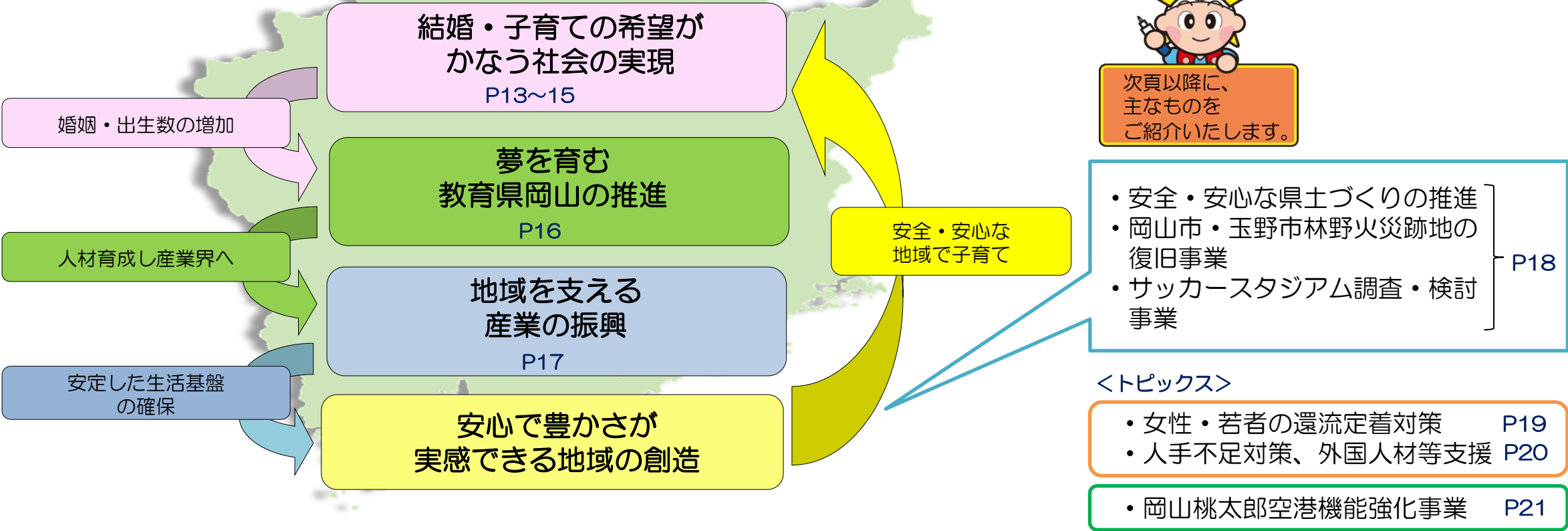
※（ ）は事業費ベース



医療：後期高齢者医療費、国民健康保険費、難病医療費、母子医療対策費、結核健康診断・医療費、後期高齢者医療財政安定化基金積立金
介護：介護給付費負担金、介護保険財政安定化基金積立金
子ども：子ども・子育て支援新制度給付費、児童保護費、児童手当費、児童扶養手当費、特別支援学校就学奨励費
その他：自立支援給付費、精神障害者自立支援給付費、生活保護費、精神保健措置費、特別障害者手当等給付費、生活困窮者自立支援費

すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き活き岡山」の実現に向け、「結婚・子育ての希望がかなう社会の実現」、「夢を育む教育県岡山の推進」、「地域を支える産業の振興」、「安心して豊かさが実感できる地域の創造」の4つの重点戦略に基づく施策を、市町村等とも一層連携を図りながら、着実に推進することで、好循環の流れをさらに力強いものとします。特に、喫緊の課題である人口減少問題に対しては、少子化対策、女性・若者の流出防止、還流・定着対策、人手不足対策などに今まで以上に取り組むことで、本県の持続的な発展に結びつけます。

生き活き岡山の実現に向け、好循環のサイクルをさらに力強いものへ！



第4次晴れの国おかやま生き生きプラン

第4次晴れの国おかやま生き生きプランは、県政において最上位に位置付けられる総合的な計画であり、県政推進の羅針盤として、将来の目指すべき岡山の姿を描く長期構想と、その実現に向けて、令和10（2028）年度までに重点的に取り組む行動計画という2つの性格を併せ持つものです。

県政の基本目標

すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」の実現

4つの重点戦略と22の戦略プログラム

※ 4つの重点戦略に分類しがたいもの及び社会保障関係費は含んでいません。
※ 防災情報ネットワーク整備事業の増等により、昨年度の重点戦略に基づく合計額（1,458億円）に比べて増加しています。

令和8年度
当初予算

4つの重点戦略
合計 1,484 億円

I 結婚・子育ての希望
がかなう社会の実現
60億円

【戦略プログラム名】

- ① 出会い・結婚応援
- ② 妊娠・出産・子育て支援
- ③ 子育てと仕事の両立支援

II 夢を育む教育県岡山の
推進
107億円

【戦略プログラム名】

- ① 学ぶ力育成
- ② 徳育・体育推進
- ③ 多様な教育ニーズ支援
- ④ グローバル人材育成

III 地域を支える産業の
振興
515億円

【戦略プログラム名】

- ① 企業誘致・投資促進
- ② 企業の「稼ぐ力」強化
- ③ 観光振興
- ④ 儲かる農林水産業加速化
- ⑤ 働く人応援

IV 安心して豊かさが実感
できる地域の創造
802億円

【戦略プログラム名】

- ① 保健医療充実
- ② 福祉サービス推進
- ③ 子ども・若者支援
- ④ 防災対策強化
- ⑤ 暮らしの安全推進
- ⑥ 持続可能な中山間地域等形成
- ⑦ 快適な環境保全
- ⑧ 脱炭素化推進
- ⑨ 生きがい・元気づくり支援
- ⑩ 情報発信力強化

社会保障関係費等を含めた
少子化対策関連予算
合計 221 億円

※ 少子化に関連する社会保障関係経費（児童手当費等）や他の重点戦略に基づく事業を計上しています。
※ 子ども・子育て支援新制度等給付費の増等により、昨年度の合計額（216億円）に比べて増加しています。



I 結婚・子育ての希望がかなう社会の実現

市町村や企業等の様々な主体と連携した結婚支援の一層の強化や、妊娠・出産、子育てまでの切れ目のない支援、男女がともに安心して子育てしながら働ける職場づくり等を進め、一人でも多くの県民の結婚や子育ての希望がかなう社会の実現を目指します。

令和8年度予算の概要

出会い・結婚応援プログラム

社会全体で出会い・結婚を応援する気運の醸成、結婚の希望をかなえる環境の整備、結婚への関心の後押し、結婚生活の応援など

3.2億円（R7：2.4億円）

妊娠・出産・子育て支援プログラム

子育てにやさしい社会づくり、地域ぐるみの子育て支援、切れ目のない母子保健等の強化、妊娠・出産に関する正しい知識の普及と相談体制の充実など

13.4億円（R7：14.1億円）

子育てと仕事の両立支援プログラム

企業等による子育て支援の取組の促進、男性の育児休業取得促進に向けた環境の整備、男女がともに協力して子育てをする意識の醸成、保育人材の確保・定着と職場環境の改善など

43.9億円（R7：41.4億円）

令和8年度の主な重点事業

■企業間の若手従業員交流事業【新】

・県内企業の若手従業員を対象に結婚や子育てがしやすい企業環境を考えるワークショップ等を行い、若手同士の交流を図ることで、企業の枠を超えた同期会（同窓会）を創出します。

■縁むすび応援企業事業【新】

・縁むすびネットや結びすと制度等を従業員に周知する「縁むすび応援企業（仮称）」制度を創設し、企業が従業員の出会い・結婚を応援する気運の醸成を図ります。

■少子化分析市町村支援事業（活用編）【新】

・少子化要因「見える化」ツールを活用し、効果的な少子化対策の施策形成・実施に主体的に取り組む市町村に対し、2年間にわたり人的、財政的に伴走支援を行います。



■プレコンセプションケア推進事業【拡】

・出前講座、座談会等の実施やリーフレット等の活用により、妊娠・出産を含む性と健康管理に関する正しい知識を普及し、プレコンセプションケアの推進を図ります。

■卵子凍結による妊孕性温存等に係る課題検証モデル事業【新】

・卵子凍結に関する講習会等により正確な情報提供を行うとともに、卵子凍結、凍結卵子による生殖補助医療等に係る費用の一部を支援します。



■とも育て応援事業【拡】

・男女がともに協力して子育てをする「共育て」を推進するため、子育て応援BOOKのほか、新たに家事・育児シェアシートを作成・配布します。

■子ども・子育て支援環境の充実（保育人材の確保）【拡】

・市町村と保育士養成校との連携支援やSNSを活用した情報発信、広域エリアでの保育の魅力発見フェアの開催等に取り組みます。



I ① 出会い・結婚応援

個人の自由な選択を尊重しながら、結婚の希望を後押しするとともに、結婚を前向きに捉える社会全体の気運の醸成や「結婚支援」につながる取組等を、企業や市町村、大学等と連携を図りながら一層強化し、結婚・子育てを希望する人を全力で応援します。

少子化対策総合推進事業（P23）

出会い・恋愛支援

結婚支援

企業との連携

■官民連携結婚応援イニシアチブ事業【拡】

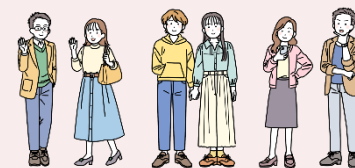
- ・結婚気運醸成のため、民間事業者等と連携し、若年代向けの情報発信やイベント等を実施するとともに、大学生等との意見交換の場を設置します。

■企業間の若手従業員交流事業【新】

■企業タイアップマッチングイベント事業【新】

- ・商工会等と連携し、企業間でのマッチングイベントなどを実施し、新たな出会いの機会を提供します。

■縁むすび応援企業事業【新】



市町村との連携

■少子化分析市町村支援事業（活用編）【新】

■少子化対策に挑戦する市町村バックアップ事業

- ・各地域の実情に応じたオーダーメイド型での効果的な少子化対策を推進するため、国の少子化対策地域評価ツールを活用して、市町村の現状分析から課題の把握、対策の検討、事業実施まで、人的、財政的に伴走支援を行います。



大学等との連携

■若い世代の将来設計支援事業【拡】

- ・学生等の若い世代が自身の望む将来設計を描けるよう、子育て中の方とのワークショップ等を取り入れた講座や、県内事業所で活躍する女性との交流会を実施します。

■「子育て家庭留学プログラム」事業【拡】

- ・将来の結婚や子育て、仕事との両立に関心や不安のある若い世代を対象に子育て体験等を行うほか、新たに大学での先輩ママパパ交流会を開催します。また、企業への横展開を見据え、県庁職員を対象とした子育て家庭留学をモデル事業として実施します。



全般

■同窓会等開催支援事業

- ・同窓会や出会いイベントの開催経費の補助を行う市町村を支援します。また、首都圏において、岡山にゆかりがある若い世代の交流イベントを実施し、多様な出会いやつながりを創出します。



■おかやま出会い・結婚サポートセンター事業【拡】

- ・結婚支援システム「おかやま縁むすびネット」の利便性向上のためのシステム改修を行うとともに、登録無料キャンペーンを継続します。

■結婚新生活支援パワーアップ事業

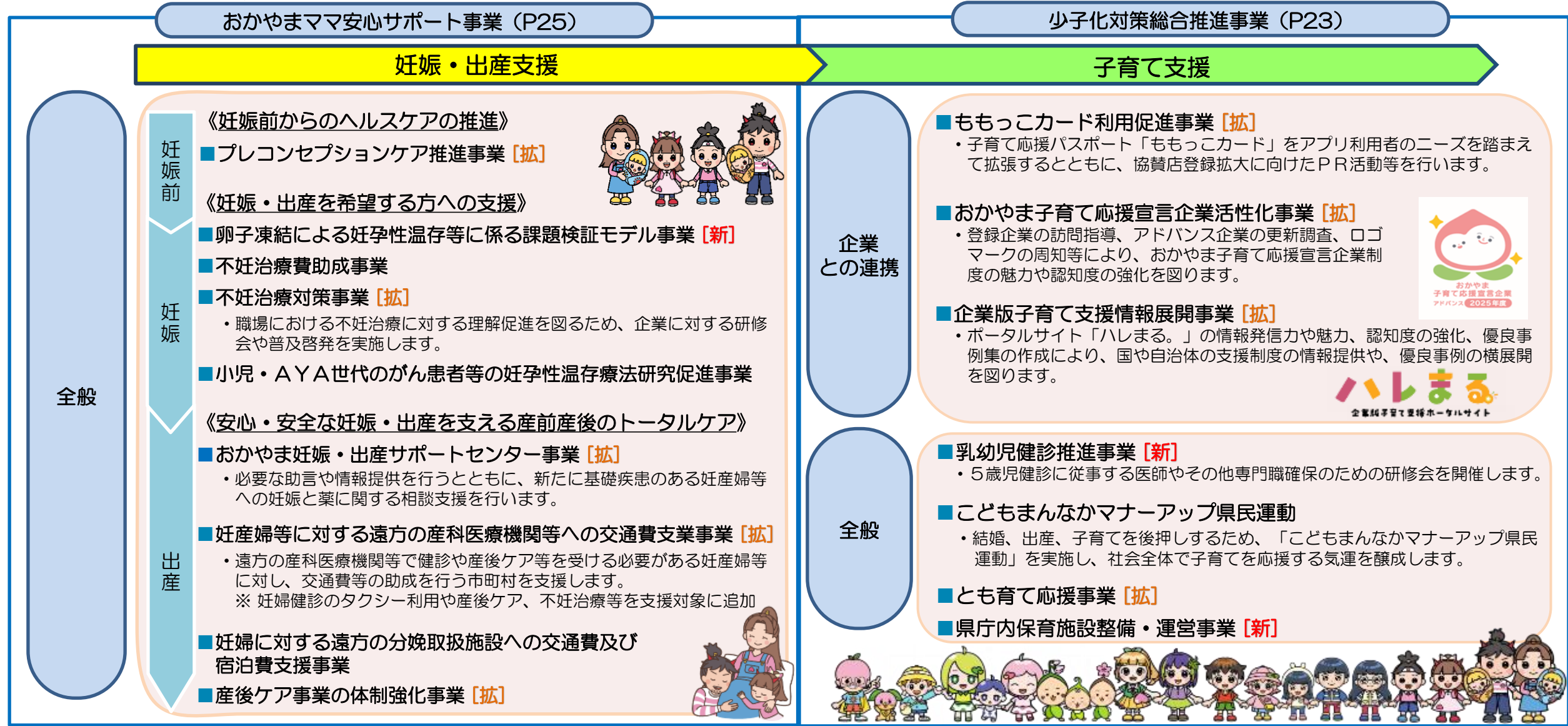
■結婚応援パスポート事業



みんなが
星をつかめ
ますように！と。

I ②③ 妊娠・出産・子育て支援、子育てと仕事の両立支援

妊娠・出産、子育て期における切れ目のない支援により、安心して産み育てられる環境づくりに取り組むとともに、企業等による子育て支援の取組を促進し、男女ともに子育てと仕事を両立できる環境を整備します。



Ⅱ 夢を育む教育県岡山の推進

落ち着いて学習できる環境の下、一人ひとりのニーズや状況に応じた教育を推進し、新しい時代の要請に応えられる人材を育成します。また、子どもたちが自分の中で「夢」を育み、挑戦する過程を通して、学び力の育成につなげます。

令和8年度予算の概要

学ぶ力育成プログラム

教師の授業力の向上、キャリア教育の推進、子どもたちの学び力が伸びる仕組みづくり、就学前教育の質の向上、高等学校における学力向上など

92.0億円（R7：89.5億円）

徳育・体育推進プログラム

道徳教育の推進、暴力行為等への対策の推進、より良い社会づくりに参画する人材の育成、子どもたちの体力の向上、人権教育の推進など

1.3億円（R7：4.2億円）

多様な教育ニーズ支援プログラム

魅力ある学校づくりの推進、不登校児童生徒等の学びの場確保、地域住民の参画、家庭・地域の教育力向上、特別支援教育の充実など

9.5億円（R7：7.9億円）

グローバル人材育成プログラム

国際的に活躍できる人材の育成、高校生の国際交流の推進、探究・STEAM教育の推進、高等教育機関における実践的な人材育成等の推進など

4.4億円（R7：5.3億円）

令和8年度の主な重点事業

■次世代英語コミュニケーション力向上事業【新】

・モデル校5校にAIアプリを導入し、授業の実践により、英語4技能の向上を図ります。また、海外の中学生等とオンライン交流会を実施し学習意欲を高めます。

■学校問題解決のための支援体制構築事業【新】

・市町村立学校における保護者・地域からの過剰な苦情・要求等に対応する学校問題解決支援コーディネーターを教育事務所に配置し、電話相談対応や学校等への訪問の実施により、学校運営を支援します。



■令和8年度全国中学校体育大会開催事業【拡】

・令和8年度に開催される全国中学校体育大会に向け、県内開催競技に係る選手育成や、円滑な大会運営、審判員・生徒補助員等の養成に向けた取組を行います。



■長期欠席・不登校対策プロアクティブ推進事業【拡】

・小学校に登校支援や自立応援室における支援を行う支援員を増員（151→175人）し、長期欠席・不登校傾向にある児童に対して個々の状態に応じた支援を実施します。

■プロジェクトKIZUKI～発達支持的生徒指導の推進～【拡】

・モデル校の対象を県立高校1校及び2中学校区に増やし、発達支持的生徒指導について、学校全体で意識的に取り組むための研究事業を実施します。

■夢に向かって世界に羽ばたけ！岡山の高校生応援事業【拡】

・生徒の英語力向上のため、短期留学の支援対象者を拡充するとともに、新たにホストファミリー開拓に係る業務を留学コーディネーターが行うことで、海外からの留学の受入れを促進します。

■STEAM教育推進プロジェクト

・STEAM教育の教員対象研修や生徒向けセミナーを開催し、STEAM教育への理解の深化と充実を図ります。



III 地域を支える産業の振興

戦略的企業誘致の推進や中小企業等の持続的な成長・発展支援、スタートアップ等の事業化支援、観光DXを活用した戦略的な観光地づくりの取組を中心とした重点事業等に取り組むことにより、さらなる産業の振興を図ります。

令和8年度予算の概要

企業誘致・投資促進プログラム

戦略的誘致施策の推進、企業ニーズに応じた産業用地の確保、県内への国内拠点設置の促進、水島港の機能強化、交通基盤整備など
247.1億円（R7：267.2億円）

企業の「稼ぐ力」強化プログラム

企業の持続的な成長・発展支援、時代の変化に対応するイノベーションの推進、地域特性を生かしたマーケティング戦略の展開など
60.0億円（R7：60.8億円）

観光振興プログラム

滞在型観光の推進、多様な主体と連携した魅力発信、航空ネットワークの拡充と岡山桃太郎空港の利便性向上など
13.8億円（R7：12.0億円）

儲かる農林水産業加速化プログラム

マーケティングの強化とブランディングの推進、海外でのブランド確立による輸出拡大、桃・ぶどう・晴苺の供給の強化など
187.9億円（R7：198.3億円）

働く人応援プログラム

若者の県内定着を進める就職支援、県内企業の発展を担う人材の還流・定着の支援、意欲や能力に応じて活躍できる働き方の推進など
5.8億円（R7：5.1億円）

令和8年度の主な重点事業

■水島港機能強化事業【拡】

- ・水島港のコンテナ貨物取扱量を回復させるため、基準年より水島港で一定量以上かつ一定期間、国際コンテナ貨物を増加した大口荷主に対し、費用の一部を支援します。



■スタートアップ・ベンチャー成長支援事業【拡】

- ・PRイベントや県内企業との協業の促進、起業経験者等による伴走支援やピッチイベントの開催等を通じて、スタートアップ・ベンチャー企業の段階に応じた成長を支援します。



■岡山桃太郎空港機能強化事業【新】

- ・国際線同時2便対応や老朽化した施設の更新、利用者の利便性・快適性の向上など、岡山桃太郎空港の機能強化を図るため、基本計画で定めた事業規模等をもとに、旅客ターミナルビルの基本設計等を行います。

■サステナブルな観光地づくり推進事業【拡】

- ・観光関連データマネジメントプラットフォームの拡充をはじめ、地域資源を活用した高付加価値な体験型コンテンツの造成強化や、台湾等のターゲット市場に合わせた戦略的なプロモーションなどを展開し、観光消費額の拡大を図ります。



知事のトップセールス in 韓国

■白桃スマート農業普及推進事業【新】

- ・現地実証や検討会の開催により、桃スマートシステムの普及拡大を進めるとともに、スマート農業展示会への出展や企業等との連携を通じた技術開発を行います。また、農業大学校への桃スマートシステム導入によりスマート農業人材の育成を図ります。



■選ばれるオカヤマ！外国人材等支援強化プロジェクト【拡】

- ・県内企業等に向けた相談窓口の設置や海外現地での外国人介護人材の確保に資する取組への支援など、外国人材の確保と適正な労働環境の整備に取り組むとともに、日本語教育支援センターの開設や市町村が行う多文化共生に資する事業への支援など、外国人材等の定着と共生の推進に取り組みます。



IV 安心で豊かさが実感できる地域の創造

「安全・安心な県土づくり」を推進するため、国の第1次国土強靱化実施中期計画に呼応するなど、補助公共事業を有効に活用しつつ、流域治水やインフラ施設の老朽化対策等を推進するとともに、令和7年3月に発生した岡山市・玉野市林野火災の復旧に着実に取り組みます。また、サッカースタジアム整備の実現可能性等について、議論・検討を行います。

安全・安心な県土づくりの推進

激甚化・頻発化する自然災害から県民の生命・財産を守るため、安全・安心な県土づくりに向けた流域治水やインフラ施設の老朽化対策等をさらに推進します。

河川

- 計画的な河川改修、河道掘削等の推進
- 河川管理施設（水門等）の老朽化対策

小田川河川改修(可動堰化)



水門の老朽化対策



道路

- 美作岡山道路等の整備推進
- 道路法面の落石や崩壊対策
- 道路施設の老朽化対策

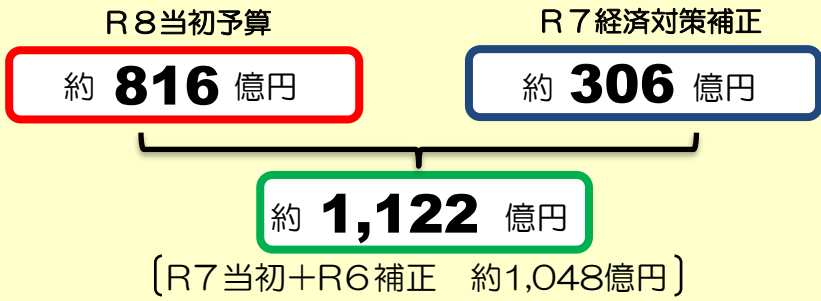
美作岡山道路



道路法面の落石対策



投資的経費 の状況



岡山市・玉野市林野火災跡地の復旧事業

防災林造成事業

■事業内容

林野火災により、土砂流出等のおそれが生じているため、植栽やヘリコプターを活用した種子散布を行うことで、森林の再生を図り、地域住民の安全・安心の確保に努めます。

■R8予算額 1億円



三頂山園地整備事業

■事業内容

林野火災で被災した標識や歩道に設置された階段等の復旧に向け、実施設計を行うなど、県下有数の景勝地である三頂山園地の安全な利用の確保に取り組みます。

■R8予算額 1,238万円



サッカースタジアム調査・検討事業（P63）

■事業内容

協議体を設置し、スタジアム整備の実現可能性や、県の関わり方を議論・検討します。また、場所や規模、建設コスト等の議論・検討に必要な調査を実施します。

■R8予算額 2,734万円





- 【住む】【働く】それぞれの視点で民間企業や関係団体とも一層連携を深め、女性・若者還流定着対策への取組を加速させます。
- 好循環サイクルの出発点「魅力的な地域づくり」「魅力ある職場づくり」に取り組み、「移住・定住」「就職・定着」から「活躍」へつなげることで、「シャインプレイス OKAYAMA ― 居☺ 職☺ 住☺の充実 ―」を目指します。
- 岡山県に住むこと、岡山県で働くことの魅力などについて情報発信を強化します。

【住む <住>】

魅力的な地域づくり <居>

- 市町村と連携した人口減少対策事業
(テーマ例) 高校生の地元愛着心の醸成
- 生き活き拠点を核とした
集落生活圏形成促進事業 **[拡]**
- 安心して暮らせる
生活環境づくり支援事業等

移住・定住
つながり構築

- 岡山移住・定住促進パワーアップ事業
- ふるさと岡山還流促進の場整備事業
-岡山県東京寮整備事業- **[新]**
- 同窓会等開催支援事業
(首都圏での若者交流)

活躍

- おかやま高校生地域未来創造事業
- 地域に飛び出せ大学生！
おかやま元気！集落研究・交流事業
- おかやま元気！集落応援団の派遣等

【働く <職>】

魅力ある職場づくり <居>

- 地域デジタル女子
人材育成・就業事業 **[新]**
- 若者と経営者との未来創造
ワークショップ **[新]**
- おかやま子育て応援宣言企業
活性化事業 **[拡]**



就職・定着
(採用)

- おかやま人材確保対策事業
- インターンシップマッチング
強化事業 **[拡]**

活躍・起業

- 女性活躍推進事業
- 起業家人材育成支援事業



人手不足対策・人口減少により生じる諸課題への対策

喫緊の課題である人口減少問題に対応するため、地域ごとの課題に応じた人手不足対策・人口減少により生じる諸課題への対策を講じるとともに、外国人材の確保と適正な労働環境の整備や外国人材等の定着と共生の推進を図ります。

インターンシップマッチング強化事業（P36）

- 事業内容
県内外の学生に対して、県内企業へのインターンシップ参加を促進し、県内企業の魅力をPRするとともに、インターンシップマッチングフェアでは、学生が参加しやすいイベントとなるようなテーマ設定を行ったイベントを実施します。
- R8予算額 2,185万円



<マッチングフェア>

自動運転導入支援事業（P58）

- 事業内容
自動運転バス等の導入を検討する市町村に対し、事前調査や実証運行に向けた検討、導入計画の策定等の具体的な取組について伴走支援するとともに、未検討市町村に対して、検証結果を提示することにより、県内における自動運転技術の導入を後押しします。
- R8予算額 1,000万円



津山市における自動運転バスの実証運行

生き活き拠点を核とした集落生活圏形成ネットワーク整備事業（P59）

- 事業内容
地域の実情に応じて拠点を核とした事業を展開することにより、点在する集落と拠点をつなぐ「集落生活圏」の形成に取り組む市町村を支援します。
 - ・電子回覧板やドローンを使った買い物配送効率化実証等のデジタル技術の実装等
- R8予算額 500万円



リノベで子育て！空き家改修補助事業（P61）

- 事業内容
子育て世帯が居住するために行う空き家住宅の改修を支援する市町村に対し、費用の一部を補助します。
- R8予算額 1,500万円



<Before>



<After>

《外国人材の活躍》

外国人材受入サポート事業（P44）

- 事業内容
外国人材の受入れや受入れ後の定着等に課題を抱える県内企業等に向けた相談窓口を設置し、外国人材を必要とする県内企業への受入れや定着が円滑に行えるよう支援します。
- R8予算額 829万円

外国人介護人材獲得強化事業（P44）

- 事業内容
介護事業所等が行う、海外現地での外国人介護人材の確保に資する取組に要する経費の一部を助成し、外国人介護人材の受入れを促進します。
- R8予算額 400万円



《外国人との共生》

岡山県日本語教育支援センター運営事業（P44）

- 事業内容
市町村や民間団体、企業、ボランティアなど、日本語教育に関わる様々な主体と連携しながら、相談や支援、情報収集や発信等を行うセンターを開設します。
- R8予算額 537万円

SNSを活用した外国人向け情報発信事業（P44）

- 事業内容
市町村や県警、国機関など関係機関と連携し、生活情報やイベント情報、マナーやルールなどの情報をSNSを活用して多言語で発信するとともに、国際交流センターHPの機能強化を図ります。
- R8予算額 462万円



岡山桃太郎空港機能強化事業

将来のインバウンド需要を見据え、国際線同時2便対応や老朽化した施設の更新、利用者の利便性・快適性の向上など岡山桃太郎空港の機能強化を図ることで、多くの方々に利用される、岡山県の空の玄関口としてふさわしい空港を目指します。
令和8年度は、基本計画で決定した旅客ターミナルビルの規模やレイアウト等をもとに、機能強化に必要な基本設計を行うとともに、空港内の駐車場・構内道路などの周辺施設の仮設設計等を行います。

事業概要

- 事業期間 : 令和8～14年度（予定）
- 増築面積 : 約7,000㎡
- 総面積 : 約23,000㎡
- 概算事業費 : 280～320億円（予定）
うちR8予算額：6,759万円

旅客ターミナルビルの改修内容

- 国際線増築による同時2便対応
 - 保安検査場、出入国審査場、荷物受取所、搭乗待合室、トイレ等の拡張
 - コンコース（旅客搭乗橋に向かう通路）の増設
- 国内線レイアウトの再配置によるリニューアル
 - 保安検査場、搭乗待合室、トイレ、通路等の拡張

スケジュール（案）

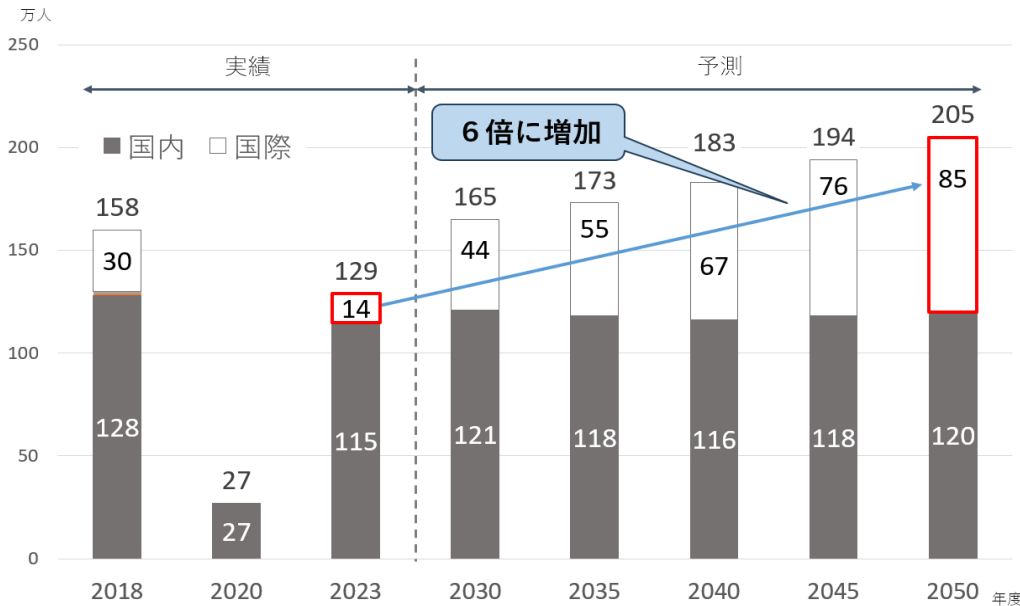
- 令和8年度 : 基本設計、仮設設計、地質調査
- 令和9年度～ : 実施設計、詳細設計、工事



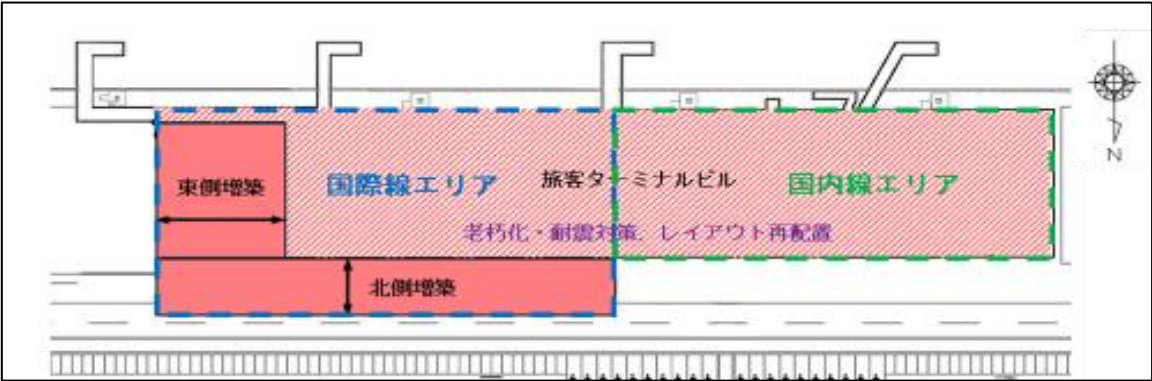
駐車場等の改修内容

- 旅客ターミナルビル改修工事のため、先行し駐車場等の仮設設計・工事を行います。
- 現状の構内道路は、利用者が混在しており、狭隘となっていることから、安全性を確保した詳細設計を行い、ビル工事の進捗に合わせ、駐車場等の本工事を行います。

■将来需要予測（国内・国際別旅客数）



■旅客ターミナル改修イメージ



戦略プログラム

重点戦略Ⅰ 結婚・子育ての希望がかなう社会の実現

出会い・結婚応援プログラム 23

妊娠・出産・子育て支援プログラム 25

子育てと仕事の両立支援プログラム 26

重点戦略Ⅱ 夢を育む教育県岡山の推進

学ぶ力育成プログラム 27

徳育・体育推進プログラム 29

多様な教育ニーズ支援プログラム 30

グローバル人材育成プログラム 31

重点戦略Ⅲ 地域を支える産業の振興

企業誘致・投資促進プログラム 32

企業の「稼ぐ力」強化プログラム 33

観光振興プログラム 37

儲かる農林水産業加速化プログラム 41

働く人応援プログラム 43

重点戦略Ⅳ 安心して豊かさが実感できる地域の創造

保健医療充実プログラム 45

福祉サービス推進プログラム 47

子ども・若者支援プログラム 50

防災対策強化プログラム 52

暮らしの安全推進プログラム 56

持続可能な中山間地域等形成プログラム 58

快適な環境保全プログラム 60

脱炭素化推進プログラム 62

生きがい・元気づくり支援プログラム 63

情報発信力強化プログラム 65

プランの効果的な推進に向けた取組 66

2月補正 本パートでは、国の総合経済対策に呼応した令和7年度2月補正予算に計上された事業のうち、当初予算と一体的に実施されるものについても参考として掲載しています。

I 結婚・子育ての希望がかなう社会の実現 ①出会い・結婚応援プログラム

【予算額：3.2億円（R7：2.4億円）】

個人の自由な選択を尊重しながら、市町村や企業をはじめとする多様な主体と協働し、若い世代の出会い・結婚の希望がかなう環境づくりを推進します。

少子化対策総合推進事業

[5億623万円]

拡 充

結婚への後押しや、男女ともに安心して子育てしながら働ける環境づくり、社会全体の気運の醸成など、少子化対策の取組を総合的に推進します。

I 企業との連携

【出会い・恋愛支援】

■官民連携結婚応援イニシアチブ事業【拡】

若年層向けの情報発信を行うとともに婚活事業者等と連携したイベントや大学生等との意見交換を実施

■企業間の若手従業員交流事業【新】

県内企業の若手従業員を対象としたキャリアアップや、結婚や子育てがしやすい企業環境を考えるワークショップ等に関する研修会を実施し、企業の枠を超えた同窓会（同期会）を創出

【結婚支援】

■企業タイアップマッチングイベント事業【新】

商工会等と連携し、企業間でのマッチングイベントなどを実施

■縁むすび応援企業事業【新】

おかやま縁むすびネットやマッチングイベントなどを従業員に周知する「縁むすび応援企業（仮称）」制度を創設

【子育て支援】

■ももっこカード利用促進事業【拡】

「ももっこカード」アプリを運用し、利用者ニーズ等を踏まえた拡張を行うとともに、協賛店登録拡大に向けたPR活動等を実施

■おかやま子育て応援宣言企業活性化事業【拡】

おかやま子育て応援宣言企業制度のさらなる活性化に向け、アドバンス企業の更新調査やロゴマークの周知等により制度の魅力や認知度強化を実施

■働きやすい・安心して子育てできる職場づくり応援事業

- ・経営者等の意識醸成推進事業
経営者等が子育て支援に、より前向きに取り組む意識を醸成するため、エリアセミナーを実施
- ・企業版子育て支援情報展開事業【拡】
ポータルサイト「ハレまる。」の情報発信力や魅力、認知度の強化、優良事例集の作成により、国や自治体の支援制度の情報提供や、優良事例の横展開を実施
- ・子育て応援宣言企業等取組推進事業
アドバンス企業のメリット拡充・情報発信強化を実施

■従業員の子育て支援応援事業【拡】

従業員の子育て支援の取組を行う企業に対し、助成金を交付するとともに、アドバンス企業への補助上限額を引上げ

■“男性育休が当たり前の社会へ”男性育児休業取得等促進事業

企業等に対し、男性の育休取得期間に応じた奨励金を支給するとともに、男女ともに育休を取得しやすい組織風土となるよう経営層等の意識啓発のためのセミナーを実施

II 市町村との連携

■少子化分析市町村支援事業（活用編）【新】

少子化要因「見える化」ツールを活用し、効果的な少子化対策の施策形成・実施に主体的に取り組む市町村に対し、人的、財政的な伴走支援を実施

■少子化対策に挑戦する市町村バックアップ事業

国の少子化対策地域評価ツールを活用し、市町村の現状分析から課題の把握、対策の検討、事業実施まで、人的、財政的な伴走支援を実施

III 大学等との連携

■若い世代の将来設計支援事業【拡】

子育て中の方とのワークショップ等を取り入れたライフデザイン講座や、県内事業所で活躍する女性との交流会を、より多くの学生等に提供できるよう開催回数を拡大して実施

■「子育て家庭留学プログラム」事業【拡】

結婚や子育て、仕事との両立に関心や不安のある若い世代を対象に子育て体験等を行うほか、先輩ママパパとの交流会を大学での開催を新たに加えて実施

IV 全般

【出会い・恋愛支援】

■同窓会等開催支援事業

同窓会や出会いイベントの開催経費の補助を行う市町村への支援や、首都圏において岡山にゆかりがある若い世代の交流イベントを実施

【結婚支援】

■おかやま出会い・結婚サポートセンター事業【拡】

結婚支援システム「おかやま縁むすびネット」の登録無料キャンペーンを継続するとともに、利便性向上のためのシステム改修等を実施

■おかやま結婚応援・気運醸成プロジェクト事業

・戦略的広報活動事業

多様な媒体を活用し、縁むすびネットの加入促進及び結婚気運の醸成に向けた効果的な周知・広報を実施

・「結びすと」魅力発信キャンペーン【新】

結びすと制度の魅力を広く伝えるため、企業等を通じた周知や新聞を活用した広告を実施

■結婚新生活支援パワーアップ事業

国の結婚新生活支援事業に上乗せして、結婚に伴う新生活の住まいに係る費用の助成を行う市町村を支援

■結婚応援パスポート事業

新婚夫婦や結婚を希望するカップルが、協賛店舗に提示することで特典を受けられる「おかやま結婚応援パスポート」アプリの運営や、利用促進イベントを実施

【妊娠・出産支援】

■風しん抗体検査助成事業

先天性風しん症候群の発生を防止するため、妊娠を希望する女性等を対象に無料抗体検査を実施

■おかやまママ安心サポート事業（P25）

安心して妊娠・出産、子育てができる持続的で切れ目のない医療・母子保健サービス等の提供体制を構築



【子育て支援】

■結婚、出産、子育て応援キャンペーン事業

社会全体で子育てを応援する気運を醸成する「こどもまんなかマナーアップ県民運動」を実施

■とも育て応援事業【拡】

子育て応援BOOK（パパ編、グランパ・グランマ編）のほか、新たに家事・育児シェアシートを作成・配布

■県庁内保育施設整備・運営事業（P26）【新】

県庁内に保育施設を設置し、子育て中の職員が働きやすい職場環境を整えるとともに、県民や県内企業に向けて、子育てと仕事の両立に対する理解と支援を促進

V 子どもの意見の反映

■子どもが主役プロジェクト

子どもの意見を、子どもに関する事業実施に生かすため、子どもを対象としたアンケート等を実施



結婚新生活支援事業

【5,693万円】

結婚に伴う経済的負担を軽減するため、国の地域少子化対策重点推進交付金を活用し、市町村が実施する結婚新生活支援事業の取組を支援するとともに、実施市町村の拡大を推進します。

地域少子化対策重点推進事業

【7,300万円】

実効性のある少子化対策を実施するため、国の地域少子化対策重点推進交付金を活用し、地域の実情に即した取組を行う市町村を支援します。

【予算額：13.4億円（R7：14.1億円）】

妊娠・出産にかかる相談・医療体制等の整備や、地域ぐるみでの子育て家庭への支援など、各ステージに応じて切れ目ない支援を行います。また、市町村や企業等との連携により社会全体で子育てを応援する気運の醸成を図りながら、妊娠・出産や子育てへの不安感、負担感、孤立感の解消につなげ、誰もが安心して子育てできる環境づくりを目指します。

おかやまママ安心サポート事業

【3億3,871万円】

安心して妊娠・出産、子育てができる持続的で切れ目のない医療・母子保健サービス等の提供体制を構築します。

■プレコンセプションケア推進事業【拡】

妊娠・出産を含む性と健康管理に関する正しい知識の普及を図るため、医師や助産師等のプレコンサポーター等を講師として若い世代を対象に出前講座や座談会等を開催

■卵子凍結による妊孕性温存等に係る課題検証モデル事業【新】

妊孕性温存のための卵子凍結等に係る費用を助成

■不妊・不育に悩む人への支援事業【拡】

不妊治療（保険診療）に助成を行う市町村への支援や、不妊治療と仕事の両立についての企業への普及啓発を実施

■小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業

妊孕性温存療法に係る費用を助成

■おかやま妊娠・出産サポートセンター事業【拡】

専門的知識を有する機関において、思春期の健康や妊娠・出産、処方薬の妊娠や授乳への影響等に関する相談を実施

■妊産婦等に対する交通費等支援事業【拡】

遠方の産科医療機関等で出産や妊婦健診、産後ケア、不妊治療等を受ける必要がある妊産婦等に対し、交通費等の助成を行う市町村を支援

拡 充



■産後ケア事業の体制強化事業【拡】

産後ケアの充実に向けた更なる研修等により受け皿の確保を推進し、利用拡大を図るための普及推進に対する検討会や周知物の作成等を実施

■新生児聴覚検査機器購入補助事業

産科医療機関等での聴覚検査機器の新規導入、更新を支援

■新生児マススクリーニング検査補助事業

新生児マススクリーニングの検査費用を補助

■乳幼児健診推進事業【新】

市町村が実施する5歳児健診の健診医等の専門職の確保・養成を図るための研修会を開催

■小児救急電話相談（＃8000）及び家庭の看護力強化事業

休日夜間の子どもの体調急変等に対し電話相談を受けるとともに、医療関係者と連携し出前講座等を開催

■おかやまママ安心サポート協議会運営事業

医療・母子保健・福祉に携わる関係者等で構成する協議会を開催

■少子化社会に対応する妊娠・出産・子育て地域モデル構築事業

周産期医療の希薄化が懸念される地域を選定し、関係者による地域協議会を設置して問題の改善に取り組むとともに、医療機関の施設整備等を支援



【予算額：43.9億円（R7：41.4億円）】

市町村、企業、関係団体など多様な主体と協働し、企業による子育て支援の促進、男女が協力して子育てを行う気運の醸成等に取り組み、誰もが安心して子育てと仕事を両立できる環境づくりを推進します。また、障害児や医療的ケア児等の受入れなど、多様化する保育ニーズ等も踏まえながら、保育人材の確保を図ります。

子ども・子育て支援環境の充実 （保育人材の確保）

[2億3,036万円]

拡 充

市町村や保育士養成校と連携して広域的な保育士確保対策を推進するとともに、DX等を活用した保育士の負担軽減や保育体制の整備に向けた取組を支援します。

■県保育士・保育所支援センターによる保育人材確保対策の強化【拡】

＜就職支援＞

センターへの登録促進を行うとともに、潜在保育士の掘り起こし、マッチング、園への見学同行支援の実施や、市町村が養成校の学生へ直接働きかける場の調整を支援

＜就業継続支援＞

働きやすい職場づくりのための管理職等向け職場改善セミナーや、保育士交流会を実施するとともに、コーディネーターが現任保育士からの相談に対応するなど、きめ細かな支援を実施

＜情報発信＞

SNS等を用いて、魅力的な取組を行う保育施設、働きやすい職場や保育実践の例などの保育の魅力を広く発信

■就職支援及び就業継続支援による保育人材確保対策

＜就職支援＞

・広域エリアでの保育の魅力発見フェア（仮称）【拡】

養成校へ進学希望の高校生を対象に追加して開催

・保育士修学資金貸付

養成校へ進学希望の高校生にPRし、保育士という職業の選択、県内保育施設への就職を促進

・「地域限定保育士」制度の導入【新】

全国展開に合わせて導入し、試験合格者の試験手数料を全額補助

・市町村との連携体制の強化

「県・市町村子育て支援施策推進会議」を開催

＜就業継続支援（職場環境改善）＞

・ICT機器導入支援

見本市を開催し、保育業務支援システムの体験の場を提供

・個別実地相談指導【拡】

各保育現場に応じた環境改善の支援

・保育支援者の配置支援

国の補助対象外である公立保育園等への保育支援者の配置を支援



■保育対策総合支援事業費補助金

国の補助金を活用し、保育体制の整備等に取り組む市町村を支援

■保育士等キャリアアップ研修事業

保育士等の処遇改善につながる集合研修やe-ラーニングを実施

■放課後児童支援員等研修事業

放課後児童クラブ職員等が必要な知識や技能を修得するための研修を実施

■子育て支援員研修事業【拡】

子育て支援の担い手となる人材を確保・育成するための研修を実施

県庁内保育施設整備・運営事業

[5,765万円]

新 規

県庁内に保育施設を設置し、子育て中の職員が働きやすい職場環境を整えるとともに、県民や県内企業に向けて、子育てと仕事の両立に対する理解と支援の促進を図ります。

【予算額：92.0億円（R7：89.5億円）】
キャリア教育を一層推進するとともに、学校経営を支援し、一人ひとりの学習状況の的確な把握に基づく、授業改善に向けた取組の充実を図ります。また、ICTを効果的に活用しながら、子どもを主語にした主体的・対話的で深い学びを推進することにより、学力の確実な定着、創造性や協調性等の非認知能力の育成を図り、学ぶ力の育成につなげます。

学ぶ力の育成

[7,110万円]

拡 充

児童生徒の学力・学習状況の把握に基づいた、授業改善に向けた取組を推進するとともに、英語4技能の向上に取り組みます。

- 岡山県学力・学習状況調査【拡】
児童生徒の学力の確実な定着を図るため、新たにCBT形式で実施し、当該年度の学力等の状況を把握することにより、授業改善とつまずき解消を促進
- 次世代英語コミュニケーション力向上事業【新】
生成AIアプリをモデル校に導入し、生成AIを活用した授業の実践などにより、英語4技能を向上



ICT教育の充実

[5,083万円]

GIGAスクール構想の実現に向け、児童生徒1人1台端末等の学校におけるICTを効果的に活用した環境での授業等をスムーズに行うことができるよう、支援体制の強化や教員のスキル向上を図るとともに、授業や特別活動等におけるICTの効果的な活用について研究します。

- ・ICT支援員配置事業
- ・ICT活用指導力レベルアップ推進事業
- ・協働的な学びを支えるデジタル学習基盤活用推進事業
- ・インクルーシブ教育×ICT活用推進事業

確かな学力の育成

[5,112万円]

校長の学校経営アクションプランに基づく取組の支援や、学習内容の定着、授業改善に向けた取組を推進します。

- ・主体的な学びの基盤づくり事業
- ・授業改革支援事業
- ・学校経営力向上支援事業
- ・多層的支援システム構築事業
- ・Waku²算数推進事業
- ・英検I・BAを活用した授業改善推進事業
- ・生成AIを活用した学びのサイクル実証事業



地域と連携した課題解決的な学習活動の充実

[428万円]

子どもたちの主体性や創造性、協調性等を育み、学ぶ意欲の向上につなげるため、小学校から高校まで一貫して、地域と連携して課題解決に挑む取組等を行います。

- ・おかやま夢発信・交流事業
- ・夢への原動力構築事業
- ・コミュニティ・スクール伴走支援体制構築事業
- ・生徒会による「だれもが行きたくなる学校づくり」
応援プロジェクト事業

学校における働き方改革の推進

[12億6,354万円]

拡 充

教職員の心身の健康維持や魅力ある人材の確保のため、教職員の働き方改革を推進します。

- 教師業務アシスタント配置事業
教員の事務作業等の負担軽減を図るため、全ての小・中学校へ非常勤のアシスタントを配置
- 部活動指導員配置事業
教員に代わって部活動指導を行う指導員を配置
- 学校問題解決のための支援体制構築事業 **[新]**
市町村立学校における保護者・地域からの過剰な苦情・要求等に対応する学校問題解決支援コーディネーターを配置
- 県立学校次世代ネットワーク環境整備事業 **[新]**
クラウドを活用したネットワーク環境を整備し、教員端末を1台化することで教育の質を向上

外部人材活用やDXによる働き方改革の推進

[4,808万円]

外部人材やデジタル技術を活用し、教員の時間外在校等時間の縮減を図ります。

- ・ 学校現場における業務改善加速事業
- ・ 県立高校入試の更なるDX化促進事業
- ・ デジタル採点システムの活用
- ・ 保護者連絡システムの活用



私立小中学校等の家計急変世帯への支援

[538万円]

私立小中学校等への入学後に家計急変した児童生徒の継続的な学びを支援します。

私立学校の安定的な経営のための私学助成拡充

[188億6,643万円]

拡 充

私立学校の安定的経営の推進に資するため、私学助成を拡充します。

- 経常費補助金（教育環境充実枠）の継続等
令和10年度まで教育環境充実枠を継続するとともに、不登校児童生徒等に対する遠隔授業の環境整備に係る取組への補助を追加
- 教育改革等推進補助金（障害児就園対策）の拡充
特別な支援が必要な幼児が就園している私立幼稚園等に対し、障害児1人当たりの補助上限を拡充
・ 障害児1人当たり補助単価 392千円 → 784千円
- 私立専修学校設備整備費等補助金の拡充
専修学校（高等課程）が特別の支援を要する生徒（発達障害のある生徒等）や不登校の生徒への支援のため、スクールカウンセラー等の相談体制の整備など、追加的に必要となる経費の一部を補助
- 私立高等学校等就学支援金の拡充（授業料無償化）
国の制度拡充に合わせ、私立高校生の保護者に対して、収入要件を撤廃するとともに、就学支援金の支援上限額を引上げ
・ 収入要件 約910万円未満世帯 → 収入要件撤廃
・ 上限額 396,000円 → 457,200円
- 私立高校生等奨学給付金の拡充
国の制度拡充に合わせ、支給対象世帯を拡大し、私立高校等の授業料以外の教育費に充てるために奨学給付金を支給することで、家庭の教育費負担を軽減
・ 対象範囲の拡大
生活保護世帯・非課税世帯 → 中所得世帯（約490万円未満世帯）

私立高等学校納付金減免補助金

[2億1,342万円]

経済的理由により修学に支障をきたす生徒に対して、納付金（授業料や施設整備費など）の減免を行う私立高等学校を支援します。

【予算額：1.3億円（R7：4.2億円）】
道徳教育の充実等を通じて、道徳性や生まれ育った郷土への愛着や誇りを持った子どもたちを育成します。また、子どもたちが生涯にわたってたくましく生きるために必要な体力向上や健康づくりを推進します。

令和8年度全国中学校体育大会開催事業

[3,244万円]

拡 充

令和8年8月に中国ブロックで開催される全国中学校体育大会において、本県で開催される4競技の大会成功のため、円滑な大会運営に向けた取組、審判員・生徒補助員等の養成に向けた取組、県内開催競技に係る選手育成に向けた取組等を進めます。

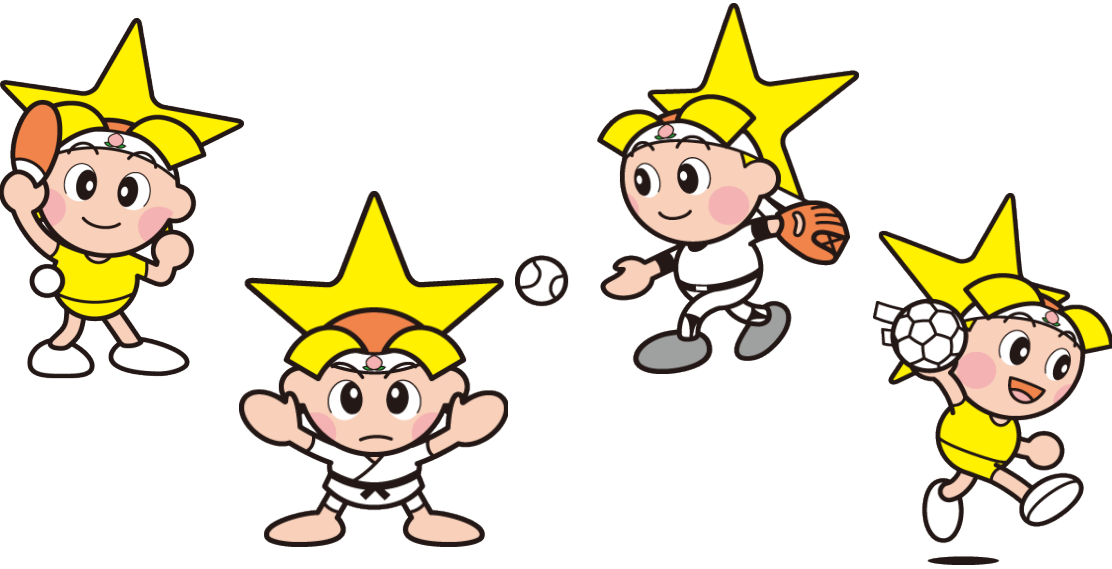


落ち着いた学習環境の整備

[4,975万円]

学校の組織体制強化、学級崩壊状態の学級への計画的な訪問による状態改善、授業エスケーブを繰り返す児童生徒への個別支援を引き続き実施し、暴力行為等に早期から対応します。

- ・学級サポートチーム派遣事業
- ・学級崩壊等早期対応事業



【予算額：9.5億円（R7：7.9億円）】
地域のさまざまな資源や人材の活用を進め、子どもたち一人ひとりのニーズや状況に応じた教育を推進します。また、学校を、子どもたち誰もが通いたくなる魅力ある場所とするために、日々の授業や特別活動等の改善・充実に努めるとともに、支援が必要な子どもに対しては、専門家や関係機関との連携の下、「チーム学校」として早期対応を図ります。

不登校総合対策の推進
[1億6,339万円]

拡 充

学校を誰もが通いたくなる魅力ある場にするを最上位の目標として、不登校対策に留まらない、子どもが真ん中の学校づくりを推進します。

- 長期欠席・不登校対策プロアクティブ推進事業
小学校に登校支援や自立応援室における支援を行う支援員を配置し、長期欠席・不登校傾向にある児童に対して個々の状態に応じた支援を実施

(配置拡充)
支援員の配置：151人→175人

- プロジェクトKIZUKI～発達支持的生徒指導の推進～
モデル校を指定し、発達支持的生徒指導に学校全体で意識的に取り組むための研究事業を実施するとともに、発達支持的生徒指導の推進に向けた機運醸成のため、全県的なフォーラムを開催

新設岡山盲・聾学校新校舎等整備事業
[1億8,162万円]

老朽化が進む岡山盲学校及び岡山聾学校の新たな校舎等の整備に向けて、基本設計及び実施設計を行います。

不登校児童生徒に対する「チーム学校」による早期支援と、
多様な学びの場の確保
[4億9,023万円]

スクールカウンセラー等の専門家や、アプリを利用した相談・報告システムの活用による教育相談体制を充実するとともに、どのような状態の子どもでも学びにつなげることができるよう、自立応援室やオンライン上の居場所など多様な学びの場を確保します。

- ・スクールカウンセラー配置事業
- ・スクールソーシャルワーカーを活用した行動連携推進事業
- ・思春期サポート事業
- ・教育相談員配置事業
- ・悩みや不安を抱えた時の匿名相談アプリ活用事業
- ・心の居場所推進プロジェクト
- ・不登校児童生徒「心の居場所」オンライン支援事業
- ・多様な生徒を対象とした特色ある高校づくり推進事業
- ・高等学校における自立応援室設置促進研究事業
- ・心の健康観察事業



魅力ある高校づくりの推進
[1億9,044万円]

時代の変化に対応した新しい教育内容の研究や教育DXをはじめとした施設・設備の整備を進め、地域や地元自治体・大学等との連携・協働を推進することで、時代の変化に対応した人材育成に資する、魅力ある高等学校づくりを推進します。

- ・高等学校DX加速化推進事業
- ・コーディネーターによる「高校・地域」協働体制推進事業

【予算額：4.4億円（R7：5.3億円）】
英語力の向上、高校生や大学生等の海外留学の促進、日本文化を学ぶ機会の充実等により、国際的に活躍できる人材を育成します。また、情報処理や地域課題解決の基盤となる能力を身に付ける教育の充実を図るなど、新しい時代の要請に応えられる人材の育成を進めます。

グローバル人材の育成
[3,134万円]

拡 充

グローバルに活躍できる人材を育成するため、高校生の留学支援や、学校の枠を越えた学びのネットワーク構築を図ります。

- 夢に向かって世界に羽ばたけ！岡山の高校生応援事業 **[拡]**
短期留学の支援金の対象者を増加するとともに、日常的に外国語でコミュニケーションをとる機会や多様な価値観に触れる機会を増加させるため、海外からの留学生の受入れを促進
- STEAM教育推進プロジェクト
STEAM教育※に関する教員対象研修や生徒向けセミナーの開催等を通して、理解を深め、本県におけるSTEAM教育を充実

※Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Arts（芸術・リベラルアーツ）、Mathematics（数学）の頭文字をとったもので、各教科等での学習を実社会での問題発見・解決に生かしていくための教科等横断的な学習

世界とつながる！国際交流強化推進事業
[3,385万円]

新 規

友好提携を締結している4か国（5地域）との交流を推進するとともに、新たな国・地域との友好関係強化を進めます。

- 中国との交流事業
江西省との青少年相互交流事業の実施や西安市に建立された吉備真備公記念碑建立40周年記念式典への参加
- インド・プネ市等友好提携20周年関連事業
インド・マハーラーシュトラ州のプネ市等との友好提携締結20周年を記念した交流事業を実施
- 交流基礎調査事業
ベトナムなどのASEAN諸国や米国・ハワイ州への訪問も視野に、交流強化に向け関係構築を推進

グローバル化に対応した教育の推進
[6,020万円]

グローバルに活躍できる人材を育成するため、オンライン国際交流を促進するとともにグローバル教育の実践に向けた教育体制を整備します。

- ・次世代おかやま「夢育」ネットワーク事業
- ・オンライン国際交流コーディネーター配置事業
- ・AIを活用した高校生の英語4技能向上プロジェクト

未来をつくるグローバルチャレンジ応援事業
[1,561万円]

学生等の留学に対する関心・意欲の喚起や産学官の連携による留学支援等により、海外留学者を増加させ、県内企業の発展に貢献できるグローバル人材の育成につなげます。

南米次世代交流推進事業
[460万円]

南米県人会との関係を維持・強化するとともに、次世代の多様な価値観の涵養を図り、グローバルな視点を持つ人材の育成につなげるため、次世代間の交流を推進します。

若いチカラを地域の力に！若者応援事業
[165万円]

若者と地域や県内企業とのつながり支援を積極的に行うことで、関係人口の創出及び若者の還流・定着等を促進します。

- ・行政の諸課題解決のための大学生による多角的アプローチ事業
- ・企画提案型事業における「若者応援」特別枠

【予算額：247.1億円（Ｒ７：267.2億円）】

企業ニーズに応じたきめ細かい支援や立地環境の整備を市町村と連携して進め、県内経済への波及効果が期待できる企業を幅広く誘致するとともに、水島コンビナートをはじめ本県経済を牽引する企業の拠点の維持・発展に向けた設備投資を一層促進します。

戦略的企業誘致推進事業

〔2億8,824万円〕

拡 充

市町村担当者を対象に専門家による実務研修等の実施や公共施設整備への補助を行うなど、開発に取り組む市町村を支援し、新たな産業用地開発を進めるとともに、本県の優れた立地環境をPRして企業誘致につなげます。

■企業誘致実践力強化事業

市町村職員を対象に専門家による研修を実施するとともに、個別課題に対する相談支援を行い、実践力を強化

■産業用地開発調査支援事業〔拡〕

市町村が産業用地開発に向けて実施する開発候補地の適地調査や廃校・廃工場等の跡地を対象とした活用候補地の適性調査等を支援

■産業用地開発促進事業〔拡〕

市町村又は市町村と民間事業者が共同で行う産業用地開発に関連して実施する道路、排水関係施設、上下水道施設等の公共施設の整備等に対して支援

■産業用地開発支援事業〔拡〕

市町村が行う産業用地開発事業の経費に対して無利子貸付を実施

■晴れの国おかやま立地環境PR事業〔拡〕

東京、大阪でのセミナーを隔年で開催するとともに、デジタルマーケティングを活用して、全国で産業用地を探している企業へ本県の優位性を直接PR

■企業誘致優遇制度の活用

業種や規模、投資内容に応じた様々な優遇制度を活用し、積極的な誘致活動を実施

次世代航空機関連産業誘致促進事業

〔1,278万円〕

JISQ9100認証取得への補助や商談会の開催等を実施することにより、航空機関連企業との取引拡大を図るとともに、本県の立地環境をPRすることで航空機関連産業の集積等を推進します。

水島港機能強化事業

〔2,000万円〕

拡 充

水島港のコンテナ貨物取扱量を回復させるため、陸上輸送から利用転換等を行った荷主や、基準年から一定期間で一定以上の国際コンテナ貨物を増加した荷主への補助、定期航路の維持・拡大等による国際競争力強化のための船会社への補助を行います。

■水島港利用促進支援事業

- ・新規・転換利用補助
- ・継続利用拡大補助
- ・大口継続利用補助〔新〕

■国際コンテナ定期航路誘致促進事業

水島港脱炭素化推進事業

〔8,645万円〕

水島港背後に立地する企業が脱炭素化に取り組むことができる港湾環境を整えるため、水島港の港湾計画を変更します。

■港湾計画改訂事業

環境調査、港湾貨物量や入港船舶の将来予測等、港湾計画改訂のために必要な各種調査を実施



【予算額：60.0億円（R7：60.8億円）】

生産性向上の取組や、首都圏や海外への販路開拓、企業を支える産業人材の育成・確保等を支援するとともに、大学等の知を活用しながら今後成長が期待される分野の研究開発等を支援し、企業の持続的な成長・発展を推進します。併せて、事業承継を契機とした新たな事業展開等の支援に加え、DXやGXへの動きにも対応しながら、県内企業の「稼ぐ力」の強化を図ります。

EVシフトに対応した産業・地域づくり推進事業

〔2億4,267万円〕

拡 充

脱炭素化に向けた世界的な流れが進行する中、今後も中長期的なEV市場の拡大が見込まれることから、全国をリードするEVシフトに対応した産業と地域の実現を目指します。

■県内自動車関連企業のEVシフト対応支援

自動車メーカーと共同での次世代技術の研究開発、専門家の伴走支援による生産性向上、展示会出展を通じた販路拡大などを包括的に支援

- ・新技術・新製品等開発支援事業【拡】
- ・EV関連技術等の研究開発支援
- ・生産性向上支援パッケージ【新】
- ・提案力向上支援事業
- ・岡山県EVシフト対応方針（第3期）検討【新】
- ・成長産業等に特化したものづくり企業の販路開拓支援事業【新】（P35）



■EVシフトによる成長分野での投資や新規参入等の促進

県内企業の取引拡大につながる新たなEV関連企業を誘致するため、EV関連分野の地域経済牽引計画の承認を受けるなど一定の要件を満たした企業を対象に、大型投資等への補助率の上乗せ

■EVの普及促進

- ・事業者向け車両導入支援事業【拡】
配達用車両やタクシー等多数が利用する車両を導入する事業者を支援
- ・家庭の省・創・蓄エネ設備・EV導入支援事業（P62）のうち、EV導入関連支援
- ・EVの魅力発信事業【拡】
航続距離の向上やEVの加速性能等を体感できるEV試乗会の開催等
- ・エコ・オフィス・プラン推進事業（P62）のうち、公用車のEV等転換

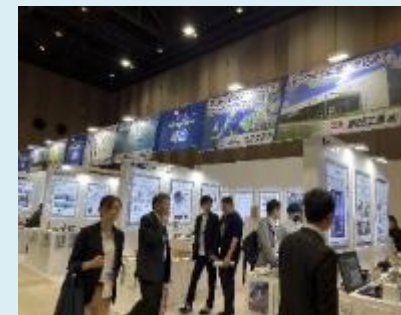
■EVを安心して利用できる環境の整備

- ・充電環境整備事業
- ・マンション居住者向け充電設備導入促進事業
- ・充電設備導入促進マンションアドバイザー派遣事業
- ・宿泊施設等への充電設備導入促進事業【新】

目的地充電の更なる整備のため、宿泊施設へ充電設備の導入を働きかけるための講習会等を開催

■EVを活用した地域課題の解決

- ・地域脱炭素化支援事業（P62）のうち、EV活用事業支援



自動車部品サプライヤー展示会出展支援事業

〔1億1,125万円〕

2月補正

県内自動車関連中小企業の国内外の展示会への出展や効果的な展示手法の習得を支援し、多様な分野でのマッチングや新たなサプライチェーンへの参画を図ります。

おかやまキーテクノロジー成長促進事業

[8,288万円]

拡 充

半導体や水素などの重要分野において、県内企業の参入と成長を促進するため、県が産学官連携のハブとなり、伴走支援や人材育成等を通じた本県産業の持続的な成長基盤構築を図ります。

■中核的産業 共創ハブ事業【拡】

専属コーディネーターが開発テーマの芽出しから事業化まで、ワンストップで伴走支援を実施

■キーテクノロジー分野参入促進事業【拡】

技術動向、市場トレンド等を学べるセミナーや先進企業の技術シーズの発信会等を開催

■おかやまキーテクノロジー産業成長推進事業（半導体・水素分野）【新】

キーテクノロジー産業関連のコンソーシアムを核に、新たに半導体や水素分野の基礎知識講座やマッチング機会創出事業等を重点的に実施

■キーテクノロジー成長研究開発プロジェクト創成事業【拡】

県内中小企業がキーテクノロジー分野において取り組む共同研究開発費用を補助

セミナーイメージ



半導体産業サプライチェーン強化事業

[3,459万円]

2月補正

半導体関連事業者の競争力向上やサプライチェーン強靱化等に向け、国内外展示会への共同出展や先進企業とのマッチングを支援し、新たなビジネスパートナーの獲得等を促進します。

おかやまモノづくりネットワーク推進事業費

[2,020万円]

県内ものづくり企業の研究開発等を事業化につなげるための技術支援を実施します。



新技術・新製品研究開発支援事業

[5,700万円]

新技術・新製品の研究開発の支援により高付加価値化を促進し、県内産業の振興を図ります。

産学イノベーション創出支援事業

[1億1,183万円]

企業、大学と県が組織的に連携して産業振興に取り組む拠点を設け、企業と大学とのマッチング推進、先端デジタル技術を軸とした産学イノベーションの創出に向けたプロジェクトの推進及び大学での企業人材の育成等を行います。

スタートアップ・ベンチャー成長支援事業

[5,074万円]

拡 充

PRイベントや県内企業との協業の促進、起業経験者等による伴走支援やピッチイベントの開催等を通じて、スタートアップ・ベンチャー企業の段階に応じた成長を支援します。

■SU認知向上・支援の機運醸成イベント事業【新】

スタートアップ（SU）の認知度の向上や県内企業とのビジネスマッチング、SU支援の機運醸成を目的に、OTEXと連携したイベントを開催

■成果実装プロジェクト事業【新】

県内企業とのオープンイノベーションマッチングの実施など、協業の促進により双方の成長を支援

■販路拡大支援事業【新】

SUの販路拡大に向けた展示会への出展

■アクセラレーションプログラム事業

SUを対象に、伴走支援を実施するとともに、ピッチイベントの開催等により、資金調達とビジネスマッチングの機会を提供

ワークショップ形式の伴走支援



大規模展示会



中堅企業への成長につながる中小企業の持続的成長支援事業

[4億7,832万円]

拡 充

長引く物価高や人手不足に直面する県内企業の稼ぐ力を強化するため、生産性向上に向けた専門家派遣や生成AIの活用促進などを支援するとともに、創業や販路開拓、人材確保・育成、事業承継等の成長段階に合わせた支援を行います。

■創業期への支援

- ・起業家人材育成支援事業
- ・地域課題解決型起業支援事業

■成長期・安定期への支援

- ・DX推進人材実践型支援事業【新】
- ・生産性向上に向けた生成AI等の活用支援【新】
- ・成長産業等に特化したものづくり企業の販路開拓支援事業【新】
- ・受託中小企業振興事業
- ・おかやまテクノロジー展（OTEX）開催事業
- ・経営革新支援事業
- ・おかやま先端ものづくり事業化加速事業【新】
- ・支援機関との連携による人手不足対応強化事業
- ・プロフェッショナル人材戦略拠点事業
- ・産業人材育成事業

■再成長期への支援

- ・生成AI等を活用した中堅企業への成長支援事業【拡】
- ・事業承継加速化支援事業

おかやまテクノロジー展2025



人手不足対策に向けた研修会



若者と企業との縁むすび強化事業

[5,252万円]

拡 充

学生が企業の魅力を直接知る機会の創出や、企業側の発信力強化及び経営者の意識改革を進めることで、若者と企業、双方のマッチング精度を高め、若者の本県への還流促進と定着を図ります。

■県内若手社員との交流事業

- ・企業魅力大発見・若手社員との交流事業
- ・O T E X参加企業と高校生との交流事業【新】
高校生に岡山で働く魅力を感じてもらうことにより県内就職を促進
- ・おかやま就活サポーターキャラバン隊派遣事業【拡】

■おかやまで働く魅力発信動画コンテスト事業【新】

学生目線での発信力や発信力を生かして同世代へ訴求する「おかやまで働く魅力発信動画」のコンテストを開催

■インターンシップ魅力度アップ事業【新】

学生から選ばれるように、企業のプレゼンテーション力向上を目指すセミナー等を実施

■インターンシップマッチング強化事業【拡】

大学コンソーシアム等と連携・協力し、県内外の学生に対して、県内企業へのインターンシップ参加を促進し、県内企業の魅力をPR

■晴レロ、キャリア！情報発信事業【拡】

首都圏や関西圏等の県内出身学生に対し、県内企業が県外支店やオンラインで実施するインターンシップ情報を発信

■若者と経営者との未来創造ワークショップ【新】

若者と県内企業の経営者が、「働くこと」を中心に意見交換を行い、互いの価値観の共有等を図るための未来創造ワークショップの実施

■第二新卒を含む若者への情報発信力強化【拡】

県内企業の魅力や就活情報等を、集約サイトとSNSを活用したプッシュ型で発信



インターンシップマッチングフェア



若者と企業リーダーとの交流会

【予算額：13.8億円（R7：12.0億円）】

付加価値の高い体験型コンテンツや周遊プランの開発・改善等に取り組み、魅力ある観光地づくりを進めるとともに、戦略的なプロモーションを展開します。また、インバウンドについては、海外PRデスクを置く市場を中心に、その特性に応じたプロモーション、近隣県等との広域連携による誘客の強化、県内事業者のインバウンド対応の支援に取り組みます。

雄町米から広がるおかやま酒物語プロジェクト事業

[1,224万円]

新規

県産日本酒の認知度向上と需要創出を図るため、特設サイト開設、都心部での体験イベントなどファン獲得に向けた取組を実施します。また、海外販路の維持・拡大を図るため、それぞれの酒蔵の輸出戦略に沿った活動を支援します。

- 岡山県産日本酒世界進出支援事業補助事業
海外販路の維持・拡大のため、県内の酒蔵に対し、海外での見本市・展示会、テストマーケティング等の営業活動への支援
- 岡山の酒を知って、好きになってもらうファン獲得事業
 - ・岡山の酒特設サイト開設事業
 - ・岡山の酒体験型ポップアップイベント
- 岡山の酒で岡山誘客促進事業
 - ・県内の酒蔵に実際に足を運び、自らSNS等で発信するコアなファンになってもらうため、スタンプラリーを実施



飛び出せ！海外へ。販路拡大事業

[2,717万円]

海外市場へ積極的に販路拡大していくため、海外販路向けの商談会や大規模見本市への出展など、県内企業の海外マーケティング戦略に沿った支援を行います。

県産品販路拡大事業

[1億7,266万円]

県産品の付加価値を高め、首都圏アンテナショップや商談会、展示会を通じて県外での認知度向上を図ります。

岡山デニム世界進出支援事業

[1,200万円]

2月補正

海外の大規模展示会や海外のバイヤーが参加する国内展示会へ出展する県内の繊維企業を対象に、出展に要する経費の一部を補助し、本県のデニム製品の海外への販路拡大を支援します。

サステナブルな観光地づくり推進事業

〔3億3,668万円〕

拡 充

観光関連データマネジメントプラットフォームの拡充や、高付加価値な体験型コンテンツの造成強化、ターゲット市場に合わせた戦略的なプロモーション展開等により、消費単価向上や宿泊客増加、リピーター獲得につなげ、観光消費額の拡大を図ります。

■観光DXを活用した戦略的観光地づくり推進事業【新】

観光関連データマネジメントプラットフォーム(DMP)の拡充を図るため、県観光動態調査データを活用した詳細分析や人流データの活用に取り組むとともに、データ分析・活用できる人材を育成

■高付加価値コンテンツ造成・魅力発信事業【拡】

地域資源を活用した国内外向けの高付加価値な体験型コンテンツの造成強化や、香川県との連携による大型グルメイベントの開催

■おかやまハレいろサイクリングルート魅力強化事業【拡】

自転車を気軽に楽しむライト層をターゲットとしたプロモーション等を展開

■地域資源を活用した探求型教育旅行推進事業【拡】

SDGs等をテーマとした探求型教育旅行のコンテンツを造成

■ターゲット市場に合わせた戦略的なプロモーション事業

- ・台湾「桃太郎の故郷日本岡山！」定着事業【拡】
台湾全土からの更なる誘客を図るため、トッププロモーション等を実施
- ・韓国「小都市・岡山」定着促進事業【新】
令和7年度実施のトッププロモーション効果の更なる拡大に向け、インフルエンサー招請やフォトコンテスト開催、旅行博への出展等を切れ目なく実施
- ・他県等連携事業
- ・「alo(ACT LOCAL IN OKAYAMA)」プロモーション事業【拡】
- ・新たな高付加価値旅行者等アプローチ事業【新】
- ・観光PRデスク活用プロモーション事業【拡】

■広域連携によるプロモーション事業

- ・西のゴールデンルートアライアンス事業
「西のゴールデンルートアライアンス」におけるプロモーションを実施
- ・瀬戸内ブランド推進事業
せとうち観光推進機構と連携し、「せとうち」ブランドの認知度向上に向けたプロモーション等を実施

■ホスピタリティの向上事業

- ・二次交通利用促進事業【拡】
県内に宿泊する外国人観光客を対象にレンタカー料金の助成等を実施
- ・多言語サポートセンター事業【拡】
観光関係事業者を対象とした翻訳サービスやインバウンド受入セミナー等の実施

■県北アートを切り口とした県観光振興事業「森の芸術祭 晴れの国・岡山」

2027 年秋に、県北部12市町村をエリアとした国際芸術祭「森の芸術祭 晴れの国・岡山」を開催し、アートを切り口とした観光振興に取り組むため、実行委員会において準備を実施



おかやまハレいろサイクリング

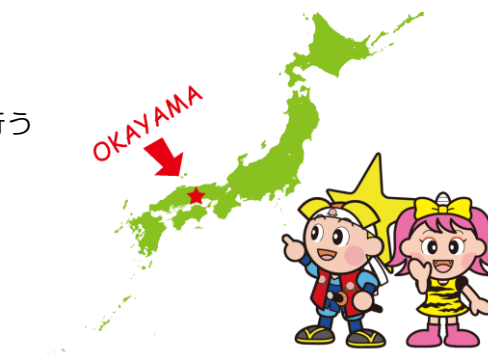


知事のトップセールス

ポスト万博期における周遊促進事業

〔8,563万円〕

国内外に効果的かつ効率的なプロモーションを行う観光キャンペーンを行います。



岡山後楽園の魅力づくり事業

[1億5,217万円]

拡 充

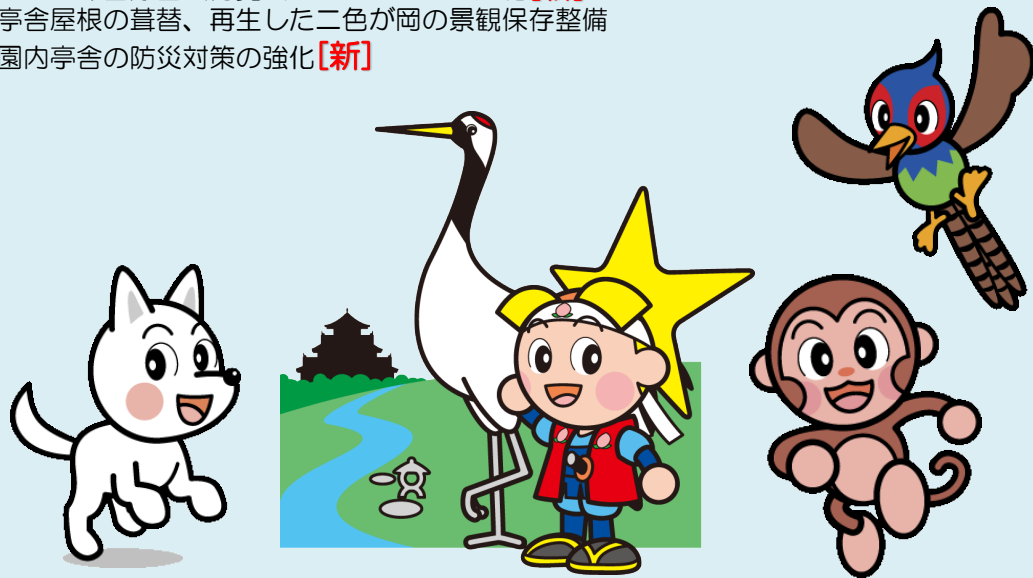
若年層など新たな層を意識した後楽園のさらなる魅力づくりに取り組むとともに、特別名勝にふさわしい維持管理と併せて既存施設を有効活用した「魅せる保存整備」を実施します。

■さらなる魅力づくり事業

- ・春、夏、秋の夜間特別開園「幻想庭園」の開催【**拡**】
新規コンテンツ（県内工業高校生によるライトアップデザインの募集、浴衣イベント等）の開発
- ・着地型体験イベントの充実
亭舎公開・和文化に触れる体験講座等
- ・タンチョウの園内散策の将来にわたっての継続に向けた次世代のタンチョウの育成

■特別名勝保存整備事業

- ・花交の池不要木伐採や園内池の外来種防除計画策定等の園内環境の整備【**新**】
- ・2027年国際園芸博覧会プレイベントの実施【**新**】
- ・亭舎屋根の葺替、再生した二色が岡の景観保存整備
- ・園内亭舎の防災対策の強化【**新**】



岡山後楽園 夏の幻想庭園



岡山後楽園 花葉の池

航空ネットワーク維持・拡充事業

[2億1,129万円] + [1億4,741万円(2月補正)]

拡 充

2月補正

岡山桃太郎空港の新規路線の就航や既存路線の増便など、利便性向上に取り組むとともに、利用を一層促進し、航空ネットワークの維持・拡充を図ります。

■空港の受入機能強化

- 空港人材の確保・育成事業
グランドハンドリング事業者の応援派遣受入経費への支援
- 空港関連業務事業者人材確保等支援事業[2月補正]
空港関連業務の事業者が行う人材確保・業務効率化等への支援

■路線の利便性向上

- データに基づく路線維持・拡充推進事業[新]
航空移動データ等の調達・分析を行い、路線の特性に応じたエアポートセールスを実施
- 現地PRデスク活用事業(韓国・中国・香港・台湾)
- 国際路線開設支援事業
令和6年に就航した高雄線及び増便した台北線の運航経費への支援
- 新規路線の誘致に向けた取組[拡]
新規路線開設を目指す東南アジア(タイ・ベトナム)へのPRデスクの設置、路線開設に向けたチャーター便の誘致
- 路線安定化支援事業[2月補正]
定期路線の運航経費への支援

■路線の利用促進

- 国際線プロモーション事業[拡][2月補正]
航空会社と連携したプロモーション等の実施
- 岡山桃太郎空港海外修学旅行利用促進事業(学校向け)[新]
- MYエアポートおかやま利用促進運動事業



岡山桃太郎空港機能強化事業

[6,759万円]

新 規

将来のインバウンド需要を見据え、国際線同時2便対応や老朽化した施設の更新、利用者の利便性・快適性の向上など、岡山桃太郎空港の機能強化を図るため、基本計画で定めた事業規模等をもとに、旅客ターミナルビルの基本設計等を行います。



【予算額：187.9億円（R7：198.3億円）】

儲かる産業としての農林水産業を確立するため、消費者等のニーズや変化を捉え、的確なマーケティングにつなげるとともに、岡山ブランドの拡充を図ります。また、供給力強化に向け、産地の規模拡大や生産性向上の取組を進めるほか、新規就農者の確保・育成に努めるとともに、農地の集積・集約化による規模拡大や法人化を進め、力強い担い手の育成を推進します。

白桃スマート農業普及推進事業

[461万円]

新規

初心者でも熟練農家と同様に桃の収穫適期が判断できる桃のスマート栽培管理支援システムの普及を進め、白桃の生産性向上を図ります。

■白桃スマート農業普及推進事業

- ・システムの現地実証や検討会の開催による産地への普及拡大
- ・大学や企業等との連携、展示会への出展等を通じた新たなスマート技術開発の体制づくり
- ・システムを活用した農業大学校の実習の充実によるスマート農業人材の育成



桃スマートシステムの収穫の見える化



未来へ続くぶどう産地育成事業

[5,955万円]

拡充

ぶどうの供給力強化を図るため、低コストでの産地の規模拡大や気候変動対策、担い手の確保・育成の取組を支援します。

■低コストでの産地規模拡大支援【拡】

- ・中古ハウス等を活用した低コストでの面積拡大を支援
- ・経営規模の拡大に向けたスマート農業の導入を支援
- ・優良品種への新改植に伴う施設整備支援

■気候変動対策

- ・安定供給体制確立のための高温・豪雨等対策の取組を強化

■担い手確保対策

- ・新規就農者の確保・育成に向けた研修ほ場の整備を支援

■産地規模拡大・気候変動対策の推進

- ・生産者の技術力向上を図るための共進会等の開催、優良苗木確保対策の実施



ハイブリッド産地育成加速化事業

[3,864万円]

桃、ぶどうの安定的な供給体制の整備に加え、担い手の確保・育成や新技術の実証、6次産業化、輸出等のハイブリッド機能を併せ持つ産地づくりを支援します。

■ハイブリッド産地育成加速化事業

- ・施策横断的な推進本部会議を設置し、候補地の調査・分析や産地化までのシミュレーションの提案などにより産地づくりを強力に推進
- ・産地化に必要な機械・施設整備、ハイブリッド機能の強化、担い手確保のための研修ほ場設置などの産地育成を支援



高温に強い岡山農産物生産強化事業

[1,617万円]

拡 充

米の高温耐性品種の種子生産の安定に向け、種子生産に取り組む生産者等への支援を実施します。また、高品質な桃、ぶどう等の安定供給に向け、気候変動に対応した品種の開発等を行います。

■高温に強い岡山米優良種子供給対策事業【新】

- ・高温耐性品種の種子生産に必要な追加経費や機械導入を支援
- ・種子の安定生産に向けた研修会や先進地調査の実施
- ・原種生産や種子発芽率審査に必要な機械の整備

■気候変動対応緊急対策事業【拡】

- ・桃、ぶどう等の品種開発や栽培技術の確立
- ・水稻の高温耐性品種の栽培実証、黒大豆の安定生産実証等



法改正に対応した農地集積・集約化事業

[1億4,758万円]

農地関連法の改正に伴い増大する農地中間管理事業の業務効率化を図るとともに、地域計画達成に向けた地域の話合いを支援することにより、担い手への農地の集積・集約化を加速化させます。

■農地中間管理機構の運営

■法律改正に伴う農地中間管理機構の体制整備

- ・業務量増加への対応
- ・機構業務のデジタル化による効率化、市町村と機構との役割分担の整理等による省力化
- ・法改正後の貸借方法の周知
- ・地域計画協議の活性化
- ・広域で営農する担い手情報を機構が収集し、地域等へ提供

■農地の保全管理

- ・目標地図の実現に向けて、貸付見込みのある離農農地等を機構が借り受け、草刈り等の中間管理を行い、担い手等の希望に沿った貸付を実施

農業施設の合理化等加速化支援事業

[8,100万円]

拡 充

地域農業の将来像の実現に向け、老朽化した共同利用施設の再編集約・合理化を支援するとともに、生産性向上効果が高い取組に対し、追加的支援による取組の加速化を図ります。

■農業施設の合理化等加速化支援事業

- ・共同利用施設の再編集約・合理化
- ・地域計画で明らかにした地域農業の将来像の実現に向け、老朽化した共同利用施設の再編集約・合理化を支援
- ・再編集約・合理化の加速化【新】
- ・再編集約・合理化に取り組み、生産性向上効果等が高い取組を行う産地に対し、加速化に向けた追加的支援を実施

【予算額：5.8億円（R7：5.1億円）】

県内外の新規学卒者など若者の還流と定着に取り組むとともに、女性や高齢者などの活躍を促進するほか、留学生等の外国人材の適正・円滑な受入れを支援するなど、県内企業の人材確保を図ります。また、企業の働き方改革を支援するとともに、時間や場所にとらわれない働き方や人材の確保・定着につながる働き方についても情報発信し、多様で柔軟な働き方を推進します。

女性活躍推進事業

〔1,632万円〕

拡 充

男女ともに安心して働ける職場環境の充実やアンコンシャス・バイアスに対する気付きの促進等、すべての人が性別にかかわらず、個性と能力を十分発揮できる社会の実現を図ります。

- 女性の職場等での活躍推進
 - ・女性のキャリア形成応援事業
女性がキャリアを築く上での課題解決に役立つオンライン講座を実施
 - ・女性管理職登用率向上対策事業【新】
企業等で働く女性に対し、キャリアステージに応じた連続講座等を実施するほか、経営層向けに企業等での女性の育成・登用をテーマにしたシンポジウムを開催
- 働きやすい職場環境づくり
 - ・“男性育休が当たり前な社会へ”男性育児休業取得等促進事業（P23）
企業等に対し、男性の育休取得期間に応じた奨励金を支給するとともに、男女ともに育休を取得しやすい組織風土となるよう経営層等の意識啓発のためのセミナーを実施
- 若者の県内での活躍推進
 - ・学生のキャリアデザイン講座（P23）
これから社会に出る学生が仕事と家庭等について考え、自らのキャリアデザインを明確に描けるように、県内事業所で活躍する女性との交流会を実施
- 県内全域での男女共同参画の推進
 - ・女性活躍推進員の配置・地域啓発事業
女性活躍推進員をウィズセンターに配置し、出前講座や市町村等が希望する研修のコーディネート等を実施
- 男性の家庭・地域での活躍推進
 - ・男性相談等の充実
男性相談員による男性のための電話相談を実施

地域デジタル女子人材育成・就業事業

〔2,640万円〕

新 規

地域の女性をデジタル人材に育成し、地域在住のまま都市部の高単価な業務への就業を支援します。また、地域企業の経営変革やデジタル化を支援し、アウトソーシングされた業務等への就業を支援します。

ふるさと岡山還流促進の場整備事業－岡山県東京寮整備事業－

〔9,234万円〕

新 規

岡山県育英会東京寮を女子寮として改修し、県が推進する女性・若者の還流・定着対策関連事業を効果的に投入する場として整備するための費用を、岡山県育英会に補助します。

未来へつなぐ！建設産業人材確保サポート事業

〔757万円〕

将来の担い手不足が懸念される建設産業について、土木・建築系高校生の入職促進、若手・女性入職者の定着支援、小中高校生や保護者等への情報発信などにより、人材確保をサポートします。

- ・入職促進事業
土木・建築系学科の高校生を対象とした建設現場の見学会や地元建設業者との意見交換会を開催
- ・定着支援事業
若年層の離職防止や女性の定着と確保のため、定着支援組織による研修会、現場見学会、交流会等を実施
- ・情報発信事業
PR動画、フェイスブック、HPによる情報発信等を実施

選ばれるオカヤマ！外国人材等支援強化プロジェクト

〔1億629万円〕

拡 充

県内企業等の外国人材の円滑な受入れ・定着の支援や外国人材の送り出し国等との関係を構築するとともに、日本語教育支援センターの設置等により、在住外国人の県内定着につなげます。

■外国人材活躍支援事業

- 外国人材受入サポート事業【新】
外国人材の受入れやその後の定着等に課題を抱える県内企業等に向けた相談窓口を設置
- 外国人材受入&定着セミナーの開催
- 県内企業認知度向上！留学生の見学ツアー【新】
県内大学等の留学生と企業との交流等を通じて、留学生の県内就職を促進
- OTEXを活用した留学生と県内企業との交流事業
- 留学生とオカヤマ企業をつなぐ！合同企業説明会事業【新】
県内大学等の留学生の県内企業への就職を促し、留学生を求める県内企業のマッチングにつながるよう合同企業説明会を開催
- 外国人ドライバー受入プロセス支援事業【新】（P58）
特定技能制度に基づく外国人ドライバー（バス、タクシー）の受入れに向けた説明及び相談会の開催に加え、円滑な受入れ及び定着を図る受入モデル事業を実施
- 外国人介護人材獲得強化事業【新】
受入れを希望する事業所等が行う海外現地の学校との連携強化など、現地での人材確保に資する取組を支援
- 外国人介護人材等研修支援事業【拡】
- 外国人介護人材受入環境整備事業【新】
受入事業所等が行うコミュニケーション支援や生活支援等、受入環境整備の取組を支援
- おかやま就職応援センターの外国人材への対応力強化事業【拡】
- 外国人材受入れの優良サポート事業者認証事業【新】
外国人材の受入れについて優良な取組を行っている県内企業等への認証制度を設け、広く情報を発信

■外国人材の送り出し国等との関係づくり事業【新】

経済団体等とも連携し、外国人材の送り出し等に向けた送り出し国や機関等との関係構築・連携強化を図り、魅力ある働き先として本県のPR等を実施

■学びやすさ支援事業

- 岡山県日本語教育支援センター運営事業【新】
市町村や民間団体等、日本語教育に関わる様々な主体と連携し、相談や支援等を行うセンターを開設
- 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業（P64）
- マナーアップ・日本語実践ツアー開催事業【新】
日本語を学ぶ外国人が日常生活の各場面に応じた日本語を実践できるバスツアーを開催
- 子ども日本語学習サポーター養成・派遣事業【拡】

■暮らしやすさ支援事業

- 外国人相談センター機能強化事業【拡】
- SNSを活用した外国人向け情報発信事業【新】
関係機関と連携し、生活情報やマナー、ルールなどの情報をSNSを活用して多言語で発信するとともに、国際交流センターHPの機能を強化し、利用者の利便性を向上
- 災害時における在住外国人支援（岡山国際交流センター指定管理事業）

■交流しやすさ支援事業

- 国際交流員を活用した地域共生事業【拡】
- 外国人との共生に向けた研修会・交流会の開催（岡山国際交流センター指定管理事業）

■市町村多文化共生支援事業【新】

市町村が行う多文化共生に資する事業に対し、経費の一部を助成し、県内各地の多文化共生社会を推進



【予算額：42.9億円（R7：36.4億円）】

健康増進のため、生活習慣病の予防等に取り組み、平均寿命の延伸を上回る健康寿命の延伸を目指します。また、限りある医療資源を効果的・効率的に活用し、より良質で効率的な保健医療体制の確立を目指すとともに、未知の感染症に即時対応可能な体制を構築するなど、誰もが良質なサービスを受けられ、安全・安心をつくり出す地域共生社会の実現を目指します。

救急安心センター事業（＃7119）

[3,357万円]

新 規

病気やけがの際、医療機関の受診の要否などについて電話で相談できる「救急安心センター事業（＃7119）」の実施により、救急搬送及び救急病院の負担を軽減し、救急医療体制の確保を図ります。

医師・看護師等の地域偏在是正推進事業

[1億112万円]

拡 充

持続可能な地域の医療提供体制の実現のため、医療資源の特性に応じた多面的な取組を進めます。

- 医師偏在の是正に向けた診療所の承継・開業支援事業 **[拡]**
地域の医療提供体制を確保するため、医師少数区域等における診療所の承継・開業を支援
- 地域卒卒業医師及び自治医科大学卒業医師の地域定着促進事業 **[新]**
医師の地域偏在の是正を図るため、義務年限が終了した地域卒卒業医師等のネットワーク構築等を実施し、地域への定着を促進
- 新任看護職員県内就業促進事業 **[新]**
若手看護職員の県内就業を促進するため、医療機関と県内看護学生等のマッチング対策の強化等を実施

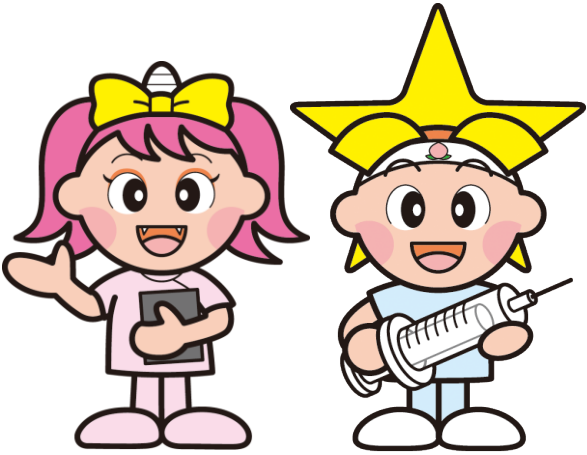
安全安心！不安を和らげる歯科医療提供体制構築事業
（全身麻酔等の高度歯科医療）

[888万円]

新 規

歯科治療に対して強い不安を持つ子どもやコミュニケーションが難しい方など、一般の歯科診療所での対応が困難なスペシャルニーズを有する患者が、安全安心に歯科医療を受けられる歯科医療提供体制の構築を推進します。

- 全身麻酔等の高度歯科医療提供
全身麻酔機器等の整備された岡山大学病院に、障害歯科医・歯科麻酔科医等の専門人材を確保し、高度な歯科診療を実施
- スペシャルニーズ歯科医療推進連絡会議
福祉・学校等の関係者も交えた現状評価、地域の実情を踏まえた取組の協議・検討
- スペシャルニーズ歯科医療従事者研修会・育成事業
スペシャルニーズ歯科に従事する医療者の資質向上のための研修会を実施し、人材を育成



次世代を守る！感染症リスク対応力向上事業

[2,156万円]

拡 充

A I インフルエンサーを活用した感染症予防等の情報発信や梅毒・H I V郵送検査の導入等により感染の早期発見・早期治療及び行動変容を促し、感染症のリスクから次世代を守ります。

■ A I で変わる感染症予防啓発事業【拡】

A I インフルエンサーを活用し、子宮頸がん、梅毒及び集団感染の予防等に関する情報をSNS等により発信

■ 保健所検査事業

- ・減らせ梅毒・なくせエイズ対策強化事業【新】
梅毒・H I V検査に郵送検査を導入
- ・保健所体制整備事業【拡】
H I Vに加え新たに梅毒の即日検査を追加

■ 拠点病院体制拡充事業

エイズ治療拠点病院によるH I V検査を実施

■ クリニック検査事業

MSMの方を対象にクリニックでの梅毒・H I V検査を実施

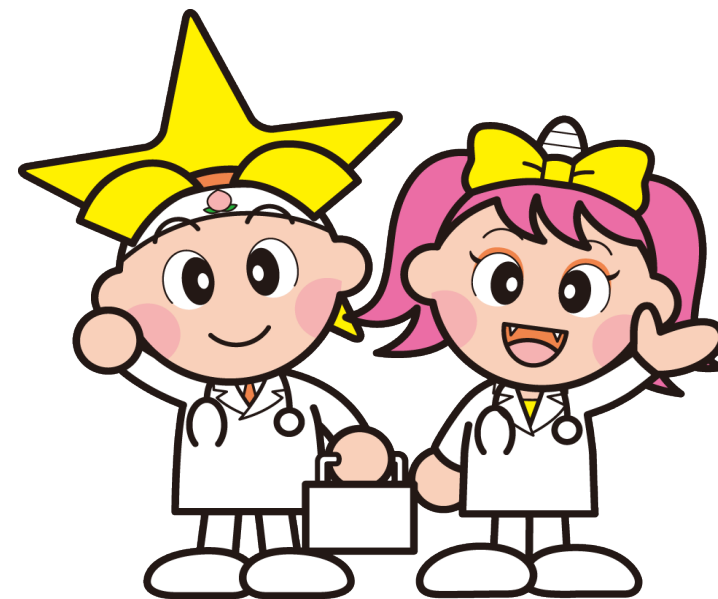


地域医療介護総合確保事業（医療分）

[21億9,918万円]

地域医療介護総合確保基金を活用して医療提供体制の構築に努めます。

- ・地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設・設備整備
- ・地域医療構想の達成に向けた病床の機能・病床数の変更
- ・居宅等における医療の提供
- ・医療従事者の確保
- ・勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備



小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

[377万円]

拡 充

小児慢性特定疾病により長期療養中の児童等の自立促進を図るため、交流イベントや就職相談会等を実施し、入院治療中から退院後まで継続的な支援を行います。

IV 安心で豊かさが実感できる地域の創造 ②福祉サービス推進プログラム

【予算額：54.1億円（R7：72.5億円）】

市町村における重層的支援体制の構築や地域での包括的な支援体制の充実など、共に支え合う地域づくりの取組を進めます。取組の推進に当たっては、福祉・介護関係の事業所・法人をはじめ、民間の支援団体等との連携・協働の一層の強化を図り、地域共生社会の実現を目指します。また、福祉・介護人材の育成・確保を図ります。

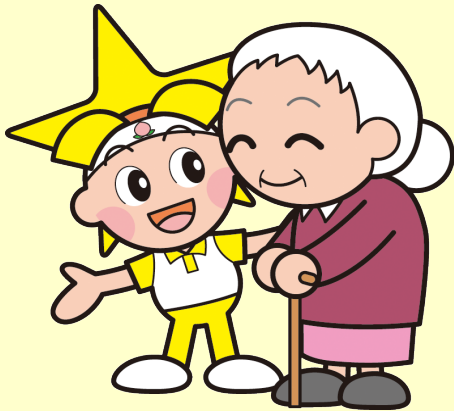
地域包括ケアシステム推進事業

〔9,088万円〕 ＋ 〔3億697万円（2月補正）〕

介護現場の生産性向上を図るとともに、中山間地域等において訪問・通所サービスの提供が行えるよう、事業者に対し上乗せ補助を行う市町村を支援します。また、介護予防事業への助言やアウトリーチによる伴走型の支援等を行います。

■介護人材確保・職場環境改善等事業

- ・介護テクノロジー導入支援事業【一部2月補正】
介護ロボット・ICT機器を導入する事業者を支援
- ・中山間特別地域訪問介護サービス等支援事業【新】
中山間地域等において、訪問等に一定の時間を要し訪問介護や通所介護サービスを提供した事業者等に対し、上乗せ補助を行う市町村を支援
- ・外国人材活躍支援事業（P44）【新】
外国人介護人材の受入れを希望する事業所等が行う海外現地での人材確保や受入環境整備等の取組を支援



拡 充

2月補正

■地域包括ケアシステム市町村支援事業

- ・介護予防市町村支援事業
新たに通所付添サポーターの取組を始める市町村に高齢者の移動支援に係る実地指導を行うアドバイザーを派遣するなど、市町村における介護予防の取組を促進
- ・地域包括ケアシステム普及啓発事業【拡】
通いの場の普及、介護予防の重要性等について広く県民に情報発信するためのフォーラムの開催や、地域の課題解決に有効な取組事例の横展開を新たに実施
- ・アウトリーチ事業（市町村支援）
地域個別課題解決に向けた、アウトリーチによる伴走型の市町村支援を実施
- ・地域リハビリテーションリーダー育成・広域派遣事業
市町村事業に参加協力できるリハビリテーション専門職の確保、育成等を実施

地域医療介護総合確保事業（介護分）

〔22億600万円〕

地域医療介護総合確保基金を活用して介護サービス提供体制の構築に努めます。

- ・介護施設等の整備
- ・介護従事者の確保



障害のある人の就労定着等支援事業

[756万円]

拡 充

障害のある人の就労移行・定着を進めるため、関係機関等と連携した取組を進めます。

- 就労定着等の支援体制の強化
就労定着等支援アドバイザーを岡山障害者就業・生活支援センターに配置し、就労定着支援等を実施
- 障害のある人のスキルアップ・定着支援
障害のある人のスキルアップ研修や、一般就労に向けた動機付け等を醸成するためのワークフォーラム等を実施
- 多機関連携の促進
就労支援機関の連携範囲を拡充し、医療機関、相談支援事業所、企業等との連携を強化した支援体制の構築

強度行動障害のある人の安心生活のための基盤整備推進事業

[946万円]

拡 充

強度行動障害のある人の地域での生活が安定するよう、地域の支援体制の充実を図ります。

- 標準的な支援の普及・定着
強度行動障害のある人を支援する人材を養成する研修を実施
- 強度行動障害への理解促進
強度行動障害のある人の理解促進を図るため、県民や関係者を対象としたシンポジウム等を開催
- 困難群に対する支援
支援方法等に困っている事業所に対し、専門家の派遣や、集中的支援のための関係機関との調整を実施

発達障害のある人のトータルライフ支援事業

[6,655万円]

拡 充

発達障害のある人が、社会で自立して生活できるよう、関係機関の連携のもと、ライフステージを通じた切れ目のないトータルライフ支援を推進します。

- 早期支援の推進
優先度の高い子どもが早期に受診できる体制の県北地域での検討、拠点医療機関から身近な医療機関への診療の引継ぎ、ペアレントメンターの養成・派遣などを実施
- 身近な地域で発達障害のある人を支える社会づくり
就労に向けた取組支援、支援拠点づくりの支援、職場研修、県民の理解促進、県や市町村における支援体制の整備を実施



ギャンブル等依存症対策推進事業

[348万円]

新 規

ギャンブル等依存症対策について、若年層への普及啓発や、専門医療機関以外でも治療等が受けられる体制づくり、新たな自助グループの立ち上げ支援等を行います。

■若年層への普及啓発事業

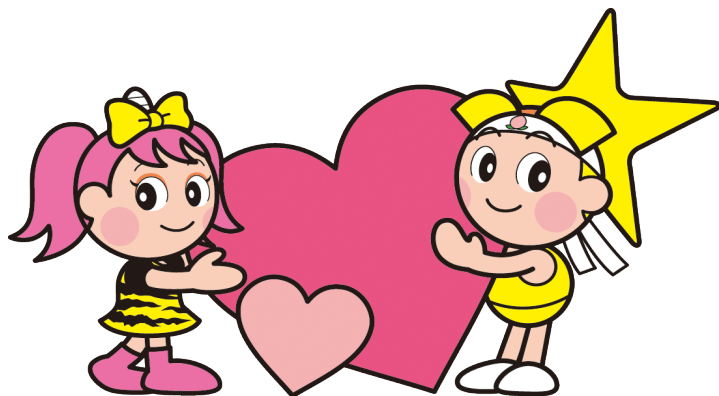
学生による啓発動画の作成や、大学等での出前講座を実施

■回復支援プログラム実施支援事業

依存症医療の均てん化を図るため、専門医療機関以外の精神科医療機関に委託し、治療や回復支援プログラムが受けられる体制づくりをモデル的に実施

■受診後の患者支援事業

認知行動療法を取り入れた新たな自助グループの立ち上げ支援や、ギャンブル等依存症に関する患者向けテキストの作成



精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業

[9,376万円]

拡 充

精神障害のある人は入院の長期化、退院しても適切な支援を受けられず地域での生活が困難な現状があることから、誰もが身近な地域で安心して自分らしく暮らしていける仕組みづくりを推進します。

■病気や障害があっても地域で生活できる施策の展開

- ・早期退院促進事業
本人の希望により第三者による相談支援を実施

■様々な相談窓口の設置

- ・精神保健相談支援事業
24時間の電話相談窓口を設置し、相談支援を実施
- ・自殺予防普及啓発事業
自殺に対する正しい理解の促進、ゲートキーパーの養成
- ・SNS等地域連携包括支援事業【新】
自殺防止事業に取り組む民間事業者が実施するSNS相談等と連携し、自殺対策に係る相談体制を拡充

■住まいの確保

- ・入院患者社会復帰促進事業
居住支援法人による住居確保の取組に対する財政支援等

■地域における医療の提供

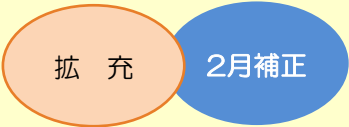
- ・全世代型アウトリーチ事業
医師や保健師、精神保健福祉士等の専門職で構成される多職種チームによる訪問支援の実施等
- ・精神障害者医療費特別措置費
精神障害のある人が、身近な地域で自分らしく暮らしていける仕組みづくりの一方策として、精神障害者の医療費助成を行う市町村を支援

【予算額：5.3億円（R7：5.3億円）】

福祉・保健・医療が一体となった相談体制の整備や各分野のネットワークの充実を図り、関係機関等の連携の下、個々の状況やニーズ、特性に応じたきめ細かい支援を推進し、一人ひとりが夢や希望を持って未来を切り拓ける環境づくりに取り組みます。

子ども虐待防止総合強化事業

〔2億4,562万円〕＋〔800万円（2月補正）〕



困難な状況にある子どもや家庭を支援するため、各機関の機能強化を図るとともに、子どもの権利に基づいた施策を推進します。

- 子ども虐待防止の意識醸成
啓発資材や媒体を活用し、虐待防止やヤングケアラーへの理解促進等の普及啓発を実施
- 地域の相談支援体制の強化
児童家庭支援センターに対し、地域における子どもや家庭の支援を担い、児童相談所の補完的役割を果たせるよう運営費を支援
- 市町村の機能・体制強化
 - ・市町村こども家庭センターサポート事業
市町村へ専門家を派遣し、研修会、事例検討会等を通じて、設置状況に応じた課題分析、解決に向けた取組を実施
 - ・子育て家庭支援基盤整備事業
子どもの権利擁護環境整備や親子関係再構築支援等を実施する市町村の取組を支援
 - ・子育て家庭相談等支援基盤整備事業
社会的養護経験者等への相談支援や生活支援を実施する市町村の取組を支援

- 児童相談所の機能・体制強化
 - ・児童相談所体制整備事業（分室設置）**〔新〕**
利用者の利便性向上や相談体制の強化を図るため、水島地区に児童相談所の分室を設置
 - ・児童相談所法的対応強化事業**〔拡〕**
弁護士との顧問契約や未成年後見制度の活用により、児童相談所の法的実務への対応力を強化
 - ・子どもの権利擁護推進事業
子どもの最善の利益を考慮した措置を行うため、弁護士等による子どもの意見聴取を実施
 - ・親子関係再構築支援事業
親子関係再構築支援員を児童相談所に配置し、関係機関と連携、調整しながら親子関係の改善を図る支援を実施
 - ・児童相談所業務効率化促進事業
ICTツール（タブレット等）を活用したシステムによる業務効率化を実施
 - ・児童虐待対応強化事業
子ども虐待に関する調査や関係機関との連絡調整等の業務補助を行う児童虐待対応協力員を児童相談所に配置
 - ・児童相談所一時保護機能強化事業**〔拡〕**
一時保護施設への一時保護対応協力員や一時保護連絡調整補助員の配置などにより一時保護機能を強化
- 里親委託等の推進
 - ・里親支援センター開設等支援事業**〔2月補正〕**
里親支援センター業務を担う事業者に対して、開設に必要な設備等の経費を補助し、里親・里子等への包括的な支援体制を整備
 - ・里親養育包括支援事業
一時里親制度の活用等による、新規里親の開拓や制度の普及啓発を行うとともに、里親委託前後の支援などを実施
 - ・ファミリーホーム体制強化事業**〔拡〕**
ケアニーズの高い子どもの支援等を行う補助員の人件費や、新たにファミリーホームを開設するための新規開設費用等を支援
- 社会的養護経験者の自立支援
社会的養護経験者等が相互交流する場を開設し、必要な情報の提供や相談支援を行うほか、居住支援等を実施



岡山県青少年総合相談センターSNS相談事業

[1,550万円]

青少年のコミュニケーションツールの変化等に合わせ、悩みや不安を抱える青少年が相談しやすい環境の整備を図るため、岡山県青少年総合相談センターにおいて、SNSを活用した相談窓口を設置します。

聴かせてください。
教えてください。

あなたの悩みを私たちも一緒に考えます。

LINE相談@ハートフルおかやま110



医療的ケア児等と家族の安心生活サポート事業

[2,808万円]

拡 充

医療的ケア児等とその家族が、地域で安心して生活できるよう、支援体制の充実を図ります。

- 医療的ケア児及びその家族等の日常生活における支援
医療的ケア児等を受け入れた短期入所サービス事業所へ補助する市町村への助成や、新たに受け入れようとする事業所の開設等を支援
- 医療的ケア児等に対応できる専門人材の育成と確保
医療的ケア児等の支援者等に必要な知識・技術の向上を図るための研修等を実施



【予算額：482.7億円（R7：425.2億円）】

過去の災害の教訓を踏まえ、自助、共助、公助の観点に立って、ハード・ソフト対策を適切に組み合わせ、災害時の被害を最小化し、被害の迅速な回復を図る「減災」の考え方を防災の基本理念とし、計画的に県土の強靱化に取り組むことにより、県民が安心して暮らすことのできる災害に強い地域づくりを進めます。

広域防災情報システム移行事業

〔7,306万円〕

新 規

現行の総合防災情報システムから、中国地方各県が共同運用することを目指す広域防災情報システムへ移行することで、広域災害発生時及び他県災害応援時での効率的な災害対応を図ります。

上空画像共有システム整備事業

〔258万円〕

新 規

通信事業者のサービスを活用し、消防防災ヘリコプターと、地上消防本部や医療機関等との情報共有能力を向上させるとともに、活動の可視化を進めることで、より高度で確実な救助活動等につなげます。

岡山県高度防災情報ネットワーク整備事業

〔37億7,847万円〕

県、市町村、防災関係機関を結び防災情報の収集伝達を行う「防災情報ネットワーク」について、老朽化した無線機器やシステム等を機能強化します。



新 命を守る！自助・共助の取組促進事業

〔2,541万円〕

拡 充

災害に備えて自助・共助の取組を促進します。

■自助の取組促進事業 **〔新〕**

南海トラフ地震の被害想定見直しを反映したガイドブック改訂、大規模災害に備えた普及啓発や小学生防災学習の充実等による県民一人ひとりの防災意識の醸成

■共助の取組促進事業

地域の防災力強化につながるよう、市町村と連携し、個別避難計画等の作成促進や自主防災組織の活動活性化に向けた財政支援・人材育成等の実施

おかやま「避難確保」プロジェクト（津波・高潮・洪水）

〔2,393万円〕

新 規

県が指定する浸水想定区域等にある要配慮者利用施設の避難確保計画作成等を支援するとともに、県民自らが災害リスクに応じた迅速な避難行動をとれるよう、「おかやま全県統合型GIS」の充実を図ります。

■要配慮者利用施設等のリスト化事業

- ・要配慮者利用施設のリスト化
- ・避難ビル等のリスト化

■避難確保計画、避難行動タイムラインのサンプル作成・検証・提供事業

■避難確保計画作成に関する説明会の実施

■市町村支援窓口の設置

■GISへの機能追加（津波・高潮・洪水リスク情報）事業

防災訓練事業

[1,162万円]

拡 充

県域の総合的な防災体制の充実強化を図るため、市町村及び防災関係機関と共同で訓練を実施します。

災害時給油所地下タンク製品備蓄促進支援事業

[44万円]

新 規

国が実施する「災害時給油所地下タンク製品備蓄促進支援事業」に参画し、災害時の応急対応等に必要な燃料の確保に取り組みます。

大規模災害に備えた災害対応力強化事業

[1,409万円]

能登半島地震を教訓に、南海トラフ地震等の大規模地震の発生に備えて、市町村と連携して災害対応能力の強化を図ります。

A I 解析による災害発生エリア予測事業

[264万円]

SNSに投稿された情報の真偽をA I等の解析により判断するシステムの導入により、県及び市町村の災害対応における的確な意思決定などにつなげます。

岡山県消防団応援の店登録事業

[180万円]

消防団員が専用スマホアプリに表示される画面を登録店舗で提示することで割引等のサービスを受けられる「消防団応援の店」登録制度を導入することで、地域の消防団活動への理解と協力の輪を広げ、消防団員の新規加入促進と団活動の活性化を図ります。

消防学校寮棟女性専用区画等整備事業

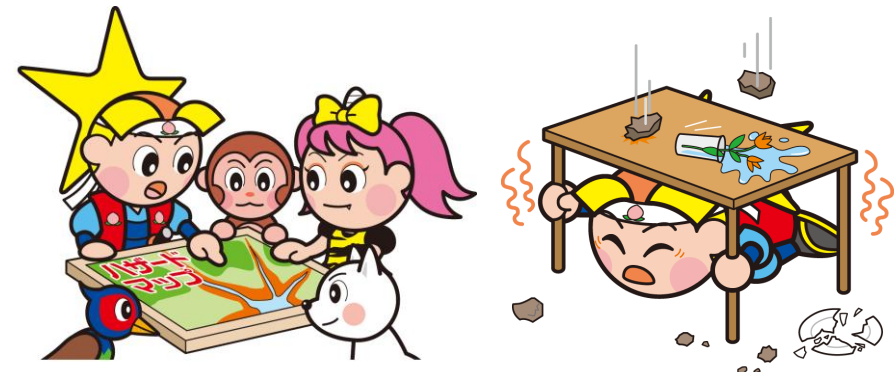
[1億4,865万円]

消防学校寮棟内に新たに女性専用の設備等を集約した区画を整備するとともに、老朽化が著しい箇所を改修するなど、施設の改善と長寿命化を一体的に進めます。

支援物資物流体制強化推進事業

[445万円]

市町村や関係機関と一体となって、大規模災害時における支援物資物流体制の構築・強化に継続的に取り組みます。



おかやま安全・安心サステナブル防災事業

[16億6,439万円]

拡 充

河道掘削等による河道内整備、橋梁の倒壊・流失防止対策、堤防管理強化、防潮水門の耐震対策に取り組むとともに、樋門の無動力化の対象を拡充し、河川の治水安全度を向上させ、浸水リスクに対する安全・安心の確保を図ります。

■河道内整備事業

- 効果的な河道内整備の推進
河道掘削、樹木伐採を継続的、安定的に実施
- 再堆積、再繁茂、河床低下対策
河床低下対策に加え、これまでの取組の成果を維持するため、再堆積、再繁茂対策を実施

■樋門の無動力化による維持管理の効率化事業[拡]

- 水圧により自動開閉する無動力(フラップゲート)化の対象を拡充して実施



■橋梁の倒壊・流失防止対策事業

- 新技術を活用した道路橋梁基礎部の点検調査に基づき、対策手法を検討し、対策工事を実施

■堤防管理強化事業

- 重要水防箇所に加えて資産集中区間においても、徒歩による目視点検を実施
- 重要水防箇所と資産集中区間が重複する区間においては、堤防の除草を行った上で点検を実施

■防潮水門の耐震調査事業

- 県が管理する防潮水門において、優先度の高いものから耐震調査を実施

次世代メンテナンス推進事業

[1億6,540万円]

新 規

点検システムの構築や新技術を活用したシステム等との連携により、インフラメンテナンスの効率化・高度化を図るとともに、インフラの基本情報を一元化・デジタル化することで、確認作業を効率化し、県民サービスの向上を図ります。

■おかやまインフラボックス機能強化事業

河川や道路等のインフラ施設の点検結果や基本情報を一元管理するための「おかやまインフラボックス」の機能拡張等を実施

住宅・建築物耐震化促進事業

[1億709万円]

拡 充

大地震による倒壊被害の防止や災害応急活動の円滑な実施確保等のため、住宅・建築物の耐震改修等に対する補助を行う市町村への助成や普及啓発に取り組み、耐震化を促進します。

■住宅・建築物耐震診断等事業[拡]

耐震診断に係る助成や住宅耐震化セミナー等の普及啓発

■木造住宅耐震改修事業[拡]

旧耐震基準の木造住宅の耐震改修や耐震シェルター設置等に係る助成（リ・バース60耐震改修融資の利子補給制度に対応）

■要緊急安全確認大規模建築物耐震化支援事業

■緊急輸送道路沿道建築物等耐震化支援事業



盛土災害防止対策推進事業

[1,524万円]

宅地造成及び特定盛土等規制法（盛土規制法）に基づく基礎調査の実施により、危険盛土を早期に発見し、土地所有者等の対策工事の実施を促進することで、盛土災害防止を推進します。

平成30年7月豪雨災害復興住宅建設資金等利子補給補助金

[1,680万円]

平成30年7月豪雨災害により被害を受けた住宅の復興等を図るため、県内における被災住宅の建替え等に必要な資金を借り入れた被災住宅の居住者に対し、利子補給を行う市町村を支援します。



「持続可能な水道」推進事業

[1,144万円]

拡 充

水道事業の持続的な運営のため、効率的な施設の更新、専門知識や技術の継承、住民への周知支援など、基盤の強化を図る市町村等の取組を支援します。

- デジタル技術を活用した漏水調査事業
- 水道メーター等資材共同調達支援事業
- 施設統廃合に係る事業効果（概略）検討支援事業
- 水道水質管理体制強化事業
- 市町村の専門人材不足支援事業 **[新]**
小規模水道事業者に対し、アドバイザーを派遣し施設管理に係る助言等を行うことにより、技術継承を支援
- 水道事業の必要性の見える化支援事業 **[新]**
市町村が水道施設の老朽化の状況などを住民に分かりやすく伝えるための広報資料データ作成を支援
- 災害に強く持続可能な水道検討事業 **[新]**
小規模分散型の水供給システムや可搬式浄水システムなどの最新の知見を共有し、市町村の導入検討を支援



【予算額：31.5億円（R7：30.3億円）】

「安全・安心の岡山」の実現に向けて、県民や関係機関と連携しながら、特殊詐欺をはじめとした犯罪抑止対策や交通事故防止対策、消費者被害対策、サイバー空間の安全確保に向けた取組をより一層推進するとともに、県民の安全を脅かす各種犯罪や悪質な交通違反の徹底検挙、暴力団等犯罪組織の壊滅に向けた対策等を推進します。

SNS型投資・ロマンス詐欺等被害防止対策事業

[322万円]

拡 充

県民を詐欺被害から守るため、多種多様な広報媒体や手法を用いた効果的な広報啓発を推進します。

■被害仮想体験ツールによる詐欺被害防止啓発事業【拡】

自身のスマートフォンで詐欺の手口を体験できるツールを導入し、防犯講習会等において、常時体験できる環境を整備

■被害者層へのSNS等ターゲティング広告の配信

被害者層を対象に、SNS等を通じて被害防止広告を集中的に配信

■被害防止懸賞クイズの実施

新聞に詐欺に関する懸賞クイズ広告を掲載

消費者被害防止対策事業

[693万円]

拡 充

誰もが安心してデジタル技術を活用し、安全で便利な消費生活を送れるよう、消費生活相談窓口の機能強化や認知度向上、高齢者等のデジタルリテラシー向上に取り組みます。

■消費生活相談機能強化事業

消費生活相談員等のレベルアップに向けた研修や市町村巡回指導を実施

■消費生活相談啓発事業【新】

消費者ホットライン188や、県・市町村の消費生活相談窓口の認知度向上に向けた広報の強化や啓発活動を実施

■消費者デジタルリテラシー向上支援事業【新】

地域の高齢者や見守り団体等への出前講座の開催



“ひとりで悩まないで” 性犯罪・性暴力被害者支援事業

[1,091万円]

性犯罪・性暴力被害者が速やかに必要な支援を受けられるよう、休日夜間にも対応できる体制でワンストップ支援センターを効果的に運営し、その周知を図るとともに、転居費や医療費等を支援します。

重要犯罪等の徹底検挙に向けた捜査基盤の高度化事業

[989万円]

拡 充

重要犯罪等の検挙を推進するため、引き続き、複数現場の映像を複数拠点で遠隔確認できる「よう撃力メラ指揮システム」を導入するとともに、撮影目的や用途に合わせて最適なカメラを選択できる「サブスクカメラシステム」の式数を増強します。

路面標示リカバリープロジェクト

[5億4,428万円]

新 規

道路の路面標示を良好な状態に維持するため、A I点検システムを新たに導入するとともに、視認性が低下した横断歩道等の路面標示について、3か年の緊急修繕を実施します。

■ A I点検システムの導入

点検作業の効率化、診断基準の統一化を図るため、ドライブレコーダーの映像等から、路面標示の劣化状況をA Iで診断するシステムを導入

■ 維持管理システムの導入

警察本部、土木部の円滑な情報共有体制を確立するため、路面標示の点検結果や、修繕計画等を取りまとめるシステムを導入

■ 路面標示修繕3か年緊急対策

視認性が低下した、横断歩道及びその周辺や、見通しが悪い一車線道路等の路面標示について、3か年の緊急修繕を実施



A I点検システム



【予算額：48.1億円（R7：45.8億円）】
市町村やNPO、企業など多様な主体と連携し、デジタル技術の活用等による日常生活に必要なサービス機能や集落機能の維持・確保、移住・定住の促進に取り組むとともに、道路環境の整備等を行い、安心して暮らし続けることができる地域づくりを目指します。また、鳥獣被害の減少に向けた取組を進めるとともに、地域資源の活用等による農山漁村の振興を図ります。

地域公共交通ネットワーク活性化推進事業

[9,154万円] + [1億5,673万円（2月補正）]

拡 充 2月補正

国、市町村、交通事業者、地域住民等と連携しながら、多様な輸送資源を活用し、地域の実情に応じた、持続可能で利便性の高い地域公共交通体系の構築を進めるとともに、県民の公共交通利用を促進し、地域公共交通ネットワークの活性化を図ります。

- 地域公共交通維持確保支援事業
 - ・交通サービス維持確保事業【拡】
市町村等が実施する地域のニーズに応じた交通手段の導入や利便性向上のための取組を支援
 - ・新たな交通サービス導入支援事業
専門家派遣等を通じて、地域の実情に応じた新たな移動手段の確保等に取り組む市町村等を伴走支援
- 地域公共交通利用促進事業
地域公共交通への関心を喚起するキャンペーン事業や市町村等と連携した利用促進策の検討及び実施
- 井原鉄道利用促進支援事業
井原鉄道（株）や関係団体が実施する井原鉄道の利用促進等の取組を支援
- 芸備線再構築事業【拡】
芸備線再構築協議会における再構築方針作成に向けた協議を実施
- 交通事業者人材確保・利便性向上支援事業【2月補正】
交通事業者の人材確保・交通DX・利便性向上につながる取組を支援
- 公共交通デジタル化普及事業【2月補正】
コミュニティバス等の運行情報のデジタル化等の取組を支援

地域公共交通運行体制アップデート事業

[2,272万円]

新 規

運転者不足や運行経費の高騰といった喫緊の課題に対応するため、デジタル技術等を活用した効率化・省力化を推進するとともに、外国人を含めた多様な人材を確保することで、持続可能で安定的な運行体制を確立します。

- 自動運転導入支援事業
自動運転バス等の導入に向け、事前調査や実証運行に向けた検討、導入計画の策定等の具体的な取組を行う市町村を伴走支援
- 交通事業者人材確保等支援事業
 - ・外国人ドライバー受入プロセス支援事業
特定技能制度に基づく外国人ドライバー（バス、タクシー）の受入れに向けた説明及び相談会の開催に加え、円滑な受入れ及び定着を図る受入モデル事業を実施
 - ・地域公共交通就職マッチング支援事業
潜在的な就職希望者の関心を喚起し、求職者と交通事業者のマッチング機会を提供するため、交通事業者等と連携した就職説明会及び運転体験会を開催



岡山県版図柄入りナンバープレート導入事業

[372万円]

新 規

岡山県版図柄入りナンバープレートの導入に向け、様々な媒体を活用しながら、県民の関心と理解を深め、岡山県らしいデザインを選定します。

■岡山県図柄入りナンバープレート導入事業

有識者会議において、図柄テーマを決定するとともに公募によって集まったデザインの中から県民アンケートの候補作品を選定し、県民アンケートの結果を踏まえて、デザインを決定

生き活き拠点を核とした集落生活圏形成促進事業

[3,000万円]

拡 充

生き活き拠点の整備や、拠点を核として点在する集落と拠点をつなぐ集落生活圏の形成を促進し、地域の暮らしを総合的に支えます。

■生き活き拠点形成促進事業【拡】

日常生活を維持する上で欠かすことができないサービス機能の維持・確保を目的とした拠点の整備に取り組む市町村を支援

■生き活き拠点を運営する地域運営組織の法人化支援事業【新】

地域運営組織の法人化を推進するため、地域説明会や勉強会の開催、専門アドバイザーの派遣を実施

■生き活き拠点を核とした集落生活圏形成ネットワーク整備事業【新】

点在する集落と拠点をつなぐ「集落生活圏」の形成に取り組む市町村を支援

晴れの国離島交流促進・振興事業

[1,040万円]

離島地域の魅力発信等により、離島に関する関心や理解を高め、交流人口・関係人口の拡大を図ります。また、企業等と連携し、担い手確保につながる持続可能な事業モデルを構築します。

中山間地域等振興特別事業

[7億円]

「岡山県中山間地域活性化基本方針」等に基づき、おかやま元気！集落の活動支援をはじめ、人づくり・組織づくり、生活基盤づくり、地域経済の振興等に一体的に取り組めます。

岡山移住・定住促進パワーアップ事業

[7,116万円]

就職期における20代の女性の社会減が突出していること等から、大学進学者の多い関西圏の女子学生のUターンを促進するほか、戦略的に移住段階に沿った情報発信を行い、女性・ファミリー層の移住につなげます。



関西に進学した女子学生を対象としたUターン促進イベント

Ⅳ 安心で豊かさが実感できる地域の創造 ⑦快適な環境保全プログラム

【予算額：94.6億円（R7：89.3億円）】

環境と経済の両立を図りつつ、循環型社会の形成や水、大気、土壌などの環境保全、本県の豊かな自然の保全と活用等により、より良い環境に恵まれた持続可能な社会の構築を目指します。

児島湖ブルーの復活事業（水生植物の活用）

[549万円]

新規

これまでの汚濁負荷量削減等の取組に加え、「見た目」の改善につながる取組を実施し、透明度が高く青い水を湛える児島湖を目指します。

■児島湖ブルーの復活（水生植物の活用）

- ・水質浄化作用のある水生植物を増殖
- ・刈り取った水生植物の有効活用策の検討



おかやまの美しい海、海ごみクリーンアップ事業

[6,249万円]

拡充

海ごみ・プラごみの削減を図るため、市町村や経済団体等と連携し、現状や発生抑制の重要性を周知するとともに、海ごみの回収・処理、発生抑制に取り組む市町村等を支援します。

■普及啓発

- ・海ごみ・プラごみ削減フォーラム
- ・海ごみ・プラごみ啓発資材の作成、広報
- ・ワンウェイ（使い捨て）プラスチック削減キャンペーン
- ・おかやまプラスチック3R宣言事業所

■発生抑制

- ・海ごみ削減キャンペーン「おかやまゴミ退治大作戦」
- ・海ごみ対策推進協議会
- ・漂着ごみ実態調査【拡】

■回収

- ・おかやまオーシャンクリーンサポーター認定事業（海岸漂着物対策活動推進員）【新】
- ・河川ごみ等運搬・処分促進事業
- ・ハッピーおかやま！ごみバスターズ～ごみ活応援キャンペーン～【新】
- ・河川ごみ等クリーンアップ事業
- ・海ごみクリーンアップ事業
- ・海底ごみ回収モデル事業
- ・海ごみ削減行動促進支援事業

ナガエツルノゲイトウ防除事業

[1,000万円]

新規

ナガエツルノゲイトウの繁茂による農作物の生育阻害や水路の流水阻害による被害を未然に防止するため、早期に対策を講じ、生息範囲の低減、低密度化や拡散防止を図ります。

- ナガエツルノゲイトウ防除事業
 - ・ 生息範囲の低減、低密度化
 - ・ 拡散防止
 - ・ 関係者、関係機関との連携等

おかやま空き家対策推進事業

[5,375万円]

空き家対策を推進するため、空き家の適正管理、利活用及び除却に関する市町村の取組を支援します。

- 空き家等除却支援事業
- 地域の空き家利活用支援コーディネーター派遣事業
- 空き家対策普及促進事業
- 市町村技術的サポート事業
- リノベで子育て！空き家改修補助事業



自治体職員向けセミナー

秩序ある水辺空間の創出事業（放置艇対策）

[2,054万円]

拡充

秩序ある水域利用の実現に向けて、放置等禁止区域内に存在する放置艇の所有者に対し、船舶の適正な保管管理を促す行政指導等を補助する職員を配置するとともに、沈廃船の所有者を特定するための調査を実施します。

- 放置艇調査指導事業
 - ・ 会計年度任用職員の配置
 - ・ 沈廃船の船舶番号調査[新]



転覆



沈没



空き家のマッピングワークショップ

Ⅳ 安心で豊かさが実感できる地域の創造 ⑧脱炭素化推進プログラム

【予算額：17.1億円（R7：18.5億円）】

豊かな森林や水資源など自然環境に恵まれた本県の強みを生かし、温室効果ガス削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域における脱炭素化を進めます。また、脱炭素に向けた取組を通じて経済と環境の好循環を生み出すことにより、地域の活性化を図り、持続可能な社会の構築を目指します。

脱炭素社会の実現を目指した地球温暖化対策事業

[15億6,487万円]

拡 充

「岡山県地球温暖化対策実行計画」に基づき、家庭、事業者、自治体が行う脱炭素に係る取組への支援や、県民運動等を通じた機運醸成を図るほか、県自らの取組や気候変動への適応を進め、脱炭素社会の実現を目指した地球温暖化対策に取り組みます。

- 家庭への省・創・蓄エネルギー導入支援
 - ・家庭の省・創・蓄エネ設備・EV導入支援事業
 - ・住宅の断熱化促進広報事業 **[拡]**
住宅の断熱性能向上によるメリットを紹介する展示広報等の実施
- 事業者の脱炭素経営等支援
 - ・事業者の脱炭素経営促進事業 **[拡]**
事業者に対するセミナーや先進事例の視察、専門家による勉強会、伴走支援の実施
 - ・事業者の太陽光発電設備導入支援事業
- 市町村の脱炭素事業等支援
 - ・県・市町村脱炭素ネットワーク形成事業
 - ・地域脱炭素化支援事業
- 県民運動等を通じた機運醸成
 - ・アースキーパーメンバーシップ拡充事業
 - ・デコ活推進事業
- 県としての取組
 - ・エコ・オフィス・プラン推進事業
- 気候変動への適応
 - ・気候変動適応ワークショップ事業 **[新]**
気候変動の影響・適応分野における指導者の育成及び県民への普及啓発等を図る研修会の開催

おかやま省エネ家電購入・住宅断熱リフォーム 応援キャンペーン事業

[15億2,029万円]

2月補正

家庭におけるエネルギー費用の負担軽減及び温室効果ガス排出量の削減を図るため、エアコン、LED照明器具等の省エネ家電の購入及び、窓の断熱リフォームの支援を実施します。



太陽光発電設備の導入



アースキーパーフェスタの開催



脱炭素経営促進セミナーの実施

【予算額：22.2億円（R7：19.8億円）】

文化、スポーツ活動に親しむ環境づくりや、お互いを尊重し、元気に活動する機会の拡大などを通じ、すべての県民が、安心して、豊かな心を育み、健やかな体づくりを進めることができる地域の創造を目指します。

中四国文化の集い岡山大会開催事業

[546万円]

新 規

中四国9県の文化交流を通じ、文化活動の発表機会の拡充等を図り、圏域の歴史と風土から生まれた伝統文化を受け継ぎながら新たな文化を創造することを目的とした「中四国文化の集い」を岡山県で開催し、今後の文化振興につなげます。

おかやまトップクラブチーム応援加速事業

[1,878万円]

拡 充

トップクラブチームと県民や、県民同士の一層の交流を図るとともに、ファジアーノ岡山のアウェイゲームにおける誘客促進・情報発信により、スポーツを核とした地域の一体感や、活力の創出につなげます。

■おかやまスポーツフェスト事業

- いらっ祭おかやま事業
 - ・中国ダービー事業
 - ・いらっ祭おかやま事業

サッカースタジアム調査・検討事業

[2,734万円]

新 規

協議体を設置し、サッカースタジアム整備の実現可能性等を議論・検討するとともに、整備に関係する項目について調査を行います。

- サッカースタジアム調査・検討事業
 - ・サッカースタジアムの整備にあたっては、検討すべき多くの事項があることから、協議体を設置し、整備の実現可能性等について、議論・検討
 - ・サッカースタジアム整備に関係する項目について民間調査会社に委託し調査等を実施（調査項目：場所、規模、建設コスト、建設資金の調達方法、建設・運営主体、運営収支予想、経済効果、交通需要予測、スタジアムに付加する機能等）



晴れの国！スポーツパスウェイ事業

[1,898万円]

拡 充

子どもが様々なスポーツに触れる機会を創出し、競技の裾野拡大を図るとともに、スポーツとの出会いからキャリア支援までの循環を構築し、次世代のアスリート輩出につなげます。

- 晴れの国！スポーツパスウェイ事業
 - ・スポーツとの出会い創出【拡】
 - ・アスリートのパフォーマンス向上・環境整備
 - ・競技と社会生活の両立



おかやま版 地域クラブ活動推進事業

[4,477万円]

拡 充

学校部活動の地域展開にあたり、市町村、関係団体等との情報共有や地域の実情に応じた支援を行うとともに、人材バンク機能の強化や研修会の開催により指導者の資質向上と裾野拡大を図ります。

- 市町村等支援事業
 - ・情報共有
 - ・地域クラブ活動の推進【新】
- 指導者の育成・登録促進等体制整備事業
 - ・研修会の開催【拡】
 - ・指導者人材バンク「おかやまスポーツナビ」「マイニングおかやま」の充実

部活動の地域展開等加速化事業

[6,350万円]

2月補正

学校部活動の地域展開にあたり、平日についても、実現可能な活動の在り方を検証することなど、地域の取組を加速化させるため、市町村の取組を支援します。

河川アダプト活動省力化事業

[4,792万円]

河川アダプトを持続可能なものとするため、アダプト活動に適した河川環境の整備や自走式草刈機を活用した活動の支援を実施します。

- ・アダプト活動に適した河川環境整備事業
- ・自走式草刈機を活用したアダプト活動支援事業

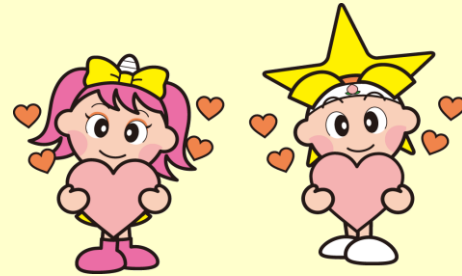
ウクライナ避難民等支援対策事業

[941万円]

拡 充

ウクライナから本県へ避難された方に対して、住居や生活の支援を行うほか、県内市町村等の消防車等をウクライナへ提供します。

- 避難民住居支援事業
県営住宅入居に必要な諸準備や、県営住宅に入居した避難民の方が、就労等により、地理的に利便性の高い民間賃貸住宅へ転居を希望した場合、転居に係る支援を実施
- 避難民生活支援事業
本国との連絡等で必要となる通信環境整備に係る支援及び翻訳環境整備に係る支援を実施
- 岡山発・ウクライナ人道支援強化プロジェクト【拡】
県内市町村等から無償譲渡された消防車等を経済界等とも連携しながらウクライナへ提供



地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業

[1,446万円]

地域日本語教育の体制整備を行うとともに、日本語教室が設置されていない空白地域の解消に向けたモデル事業を実施し、地域や外国人の実態・特性を踏まえた日本語教育推進施策の展開を図ります。

- ・地域日本語教育の体制整備事業
- ・日本語教室モデル事業
- ・日本語教育の推進（岡山国際交流センター指定管理事業）

【予算額：3.4億円（R7：6.3億円）】
インパクトのあるプロモーションを戦略的に推進するほか、SNS等による時宜を捉えた発信や、デジタルマーケティングの効果的な活用などにより、本県の魅力を力強く発信するとともに、必要な人にしっかりと情報が伝わるよう、親しみやすくわかりやすい情報発信に努めます。

メディアミックスによる情報発信充実事業
[2,012万円]

拡 充

情報信頼度の高いマスメディアを活用した広報の充実を図るとともに、県政への関心の薄い層にも確実に情報が届くよう、Webメディアを活用した情報発信を強化します。

■マスメディア広報の強化充実事業
テレビ企画番組の制作及びラジオの放送時間延長や対談方式を活用した深掘り情報の発信

■Webメディア広報の強化充実事業 **拡充**
デジタルマーケティングの手法を活用したWeb広告動画等の制作及び配信や、LINEのセグメント配信等SNSの活用、HTML版広報紙の制作を通じたわかりやすい情報の発信



「晴れの国おかやま」プロモーション事業
[8,314万円]

県内経済やインバウンド誘致の後押しとなるよう、積極的な情報発信やプロモーションにより、本県の魅力を国内外に対して強力に印象付けます。

デジタルマーケティング（DM）コミット&キャッチアップ推進事業
[1,100万円]

各種施策や事業の効果・成果の向上につながるよう、デジタルマーケティングを活用した戦略的な情報発信を推進します。



市町村との連携や新たな政策手法の活用など、第4次晴れの国おかやま生き生きプランを効果的に推進するため、取組を進めます。

第4次晴れの国おかやま生き生きプランPR事業

[261万円]

拡 充

第4次生き生きプランについて、学生をターゲットとしたPRと意見聴取の取組を強化し、プランの認知・関心の向上と県政への学生の意見反映を進めることで、岡山への還流・定着の意識醸成につなげます。

■大学生がデザインの力で県政をPR！【新】

県内の大学と連携し、ターゲットである学生自身が企画・制作・発信に関与する学生参加型プロジェクトとして、SNS運営等によるPRを実施

■チェンジメーカーズセッション！【拡】

学校等に職員を派遣する出前講座を開催し、グループワーク等を通じてプランのPRと意見聴取を実施

若手職員立案・スモールステップ事業

[1,428万円]

若者視点による積極的な政策立案や、データ等に基づく政策検討を推進するため、若手職員等が立案した新規事業を小規模・実験的に実施し、データ等を取得の上、結果を検証します。



岡山県DX推進事業

[2億231万円]

拡 充

外部専門人材等を活用し、県・市町村のDX推進及びシステム標準化支援に取り組みます。また、生成AI等のICT活用等を通じ、県民の利便性向上や行政サービスの向上を図ります。

■DX人材の確保・育成

- ・県・市町村DX・標準化伴走支援事業【拡】
- ・おかやまDXアカデミーの開催

■新たな技術・ツールの積極導入

- ・ICTツール利用促進【拡】
- ・行政手続のオンライン化
- ・DXサポーターの設置【新】

■DX推進の基盤維持・環境整備【新】

- ・DX推進のための基盤維持にかかる調査研究
- ・デジタルデバйд対策事業

市町村と連携した人口減少対策事業

[3,011万円]

人口減少により生じる諸課題に的確に対応するため、県と市町村の連携強化を図るとともに、様々な課題の調査・研究や取組を支援することにより、実効性ある事業の展開につなげます。

お問い合わせ先



岡山県総務部財政課

住所

〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下二丁目4番6号

TEL

086-226-7231

FAX

086-221-6798

E-MAIL

zaisei@pref.okayama.lg.jp



岡山県総務部財政課ホームページ

URL

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/8/>

